



ナadeshiko

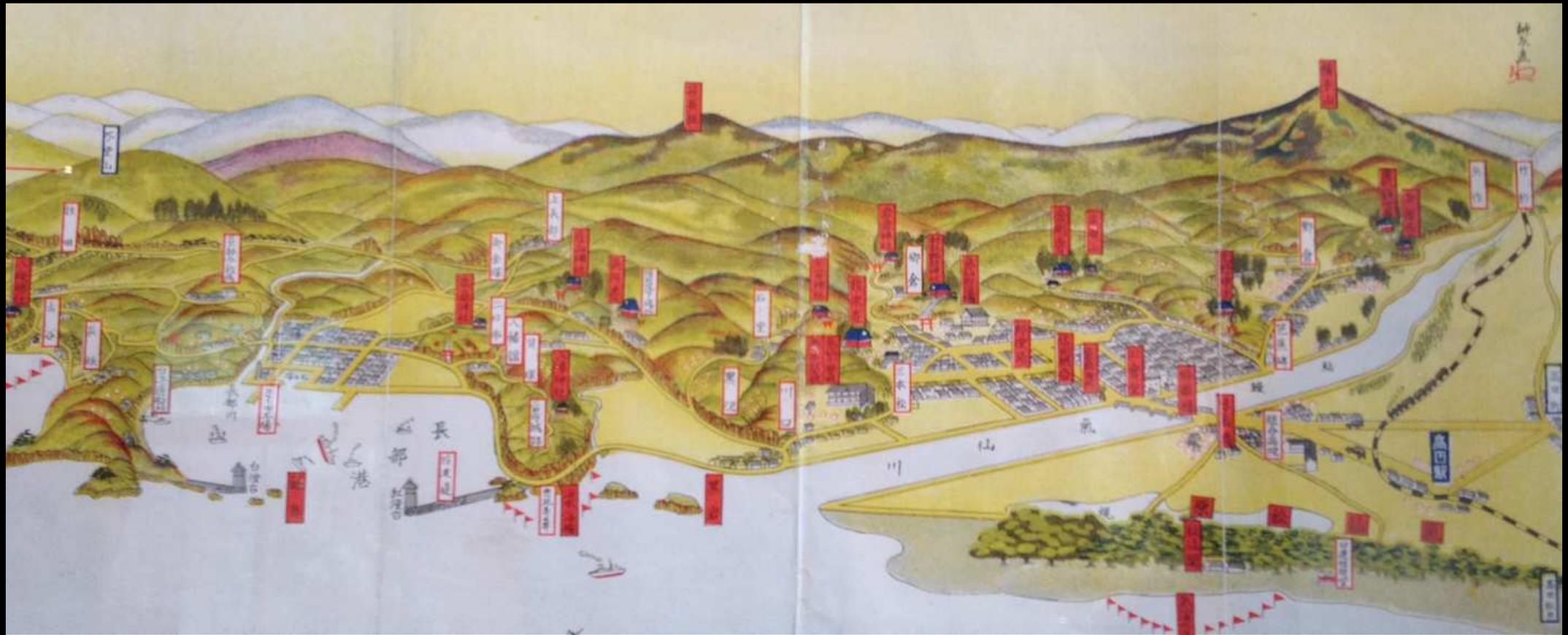
なぜ陸前高田気仙町今泉か

済生会陸前高田診療所長

伊東紘一

2011年3月11日～2017年3月11日

気仙町今泉



気仙町
今泉





陸前高田市

気仙町(今泉村・長部村)

横田町 竹駒町

矢作町 高田町

広田町 小友町

米崎町



氷上山
から
広田湾
を望む



玉山金山



高田松原



高田松原





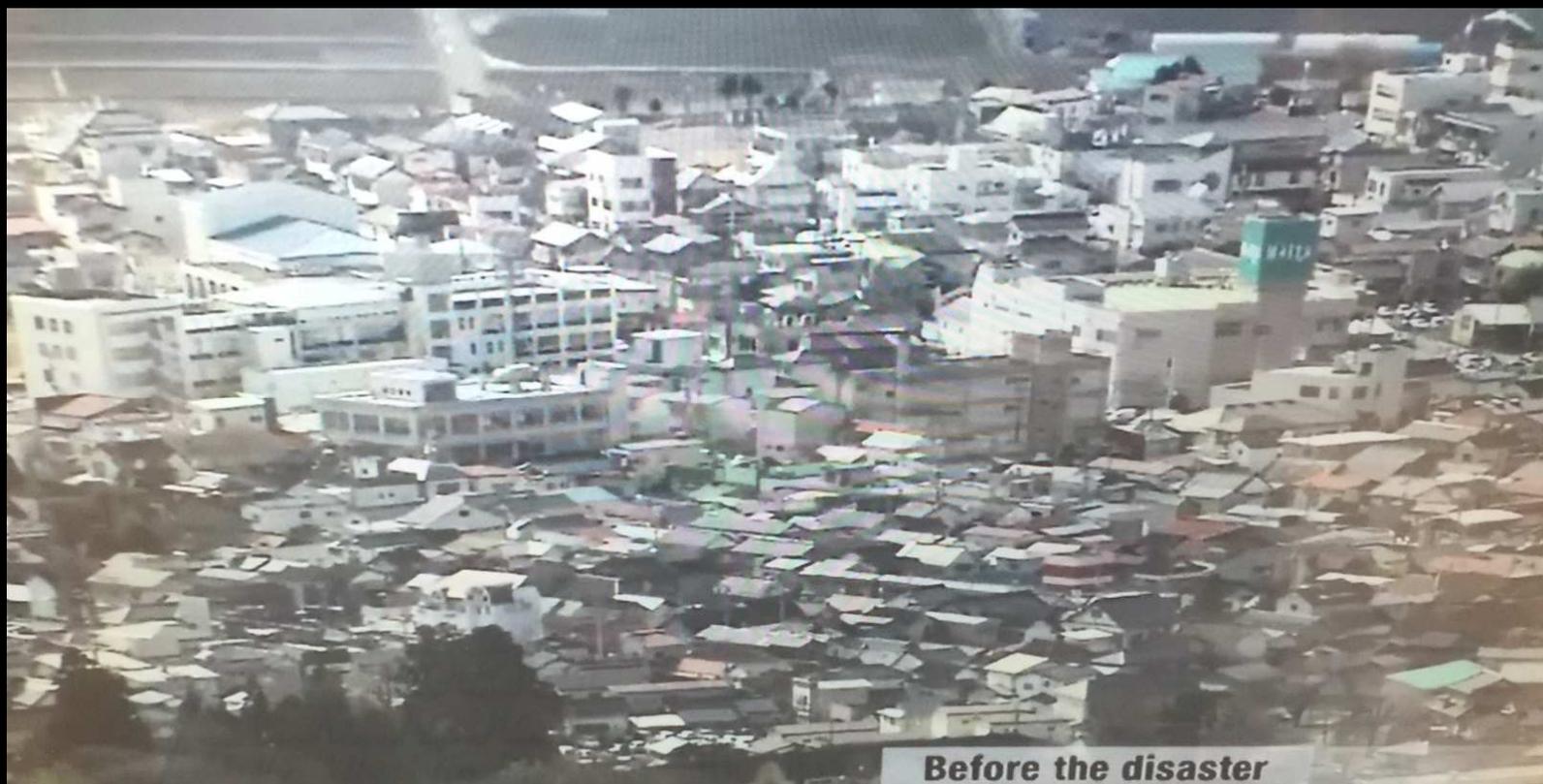




陸前高田市街



高田松原古川沼

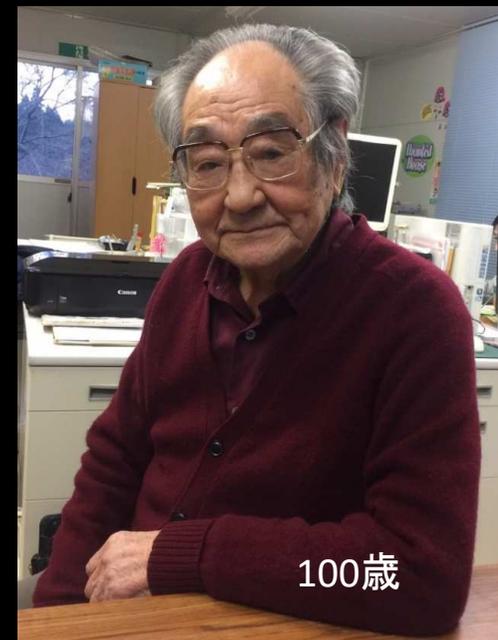


Before the disaster





零戦の英雄
三上一禧(かつよし)二飛曹
昭和15年9月13日
零戦の初陣
初空中戦での戦闘で
13人13機で出撃し
撃墜27機
零戦の被害はゼロ
三上二飛曹は
4機撃墜した



100歳



陸前高田町
から
気仙町今泉
を望む



気仙町今泉









天亀

宗像神社

産形神社



泉増寺

金氏
中山館
安倍貞任
之末裔





万人施宿塔
(万人供養塔)
浜田村
新沼三太夫
天保飢饉

万人施宿塔

この碑は旧浜田村の糠塚屋敷六代目当主の新沼三太夫が天保年間の度重なる飢饉の際、多くの難民や旅人の救済に心血を注ぎました。その徳を讃え碑が建立されたと伝えられています。

高さは四・五メートル 幅一・五メートルの花崗岩です。揮毫は漢学者で画家でもあった南海鉄里で、天保七年に建立されました。地蔵尊は一・四メートルで供養碑と思われず。

今般、東日本大震災により倒壊しましたが、東京都建築士事務所協会第三ブロックのご支援を仰ぎ復元に至りました。

平成二十六年二月吉日

史跡復元委員会



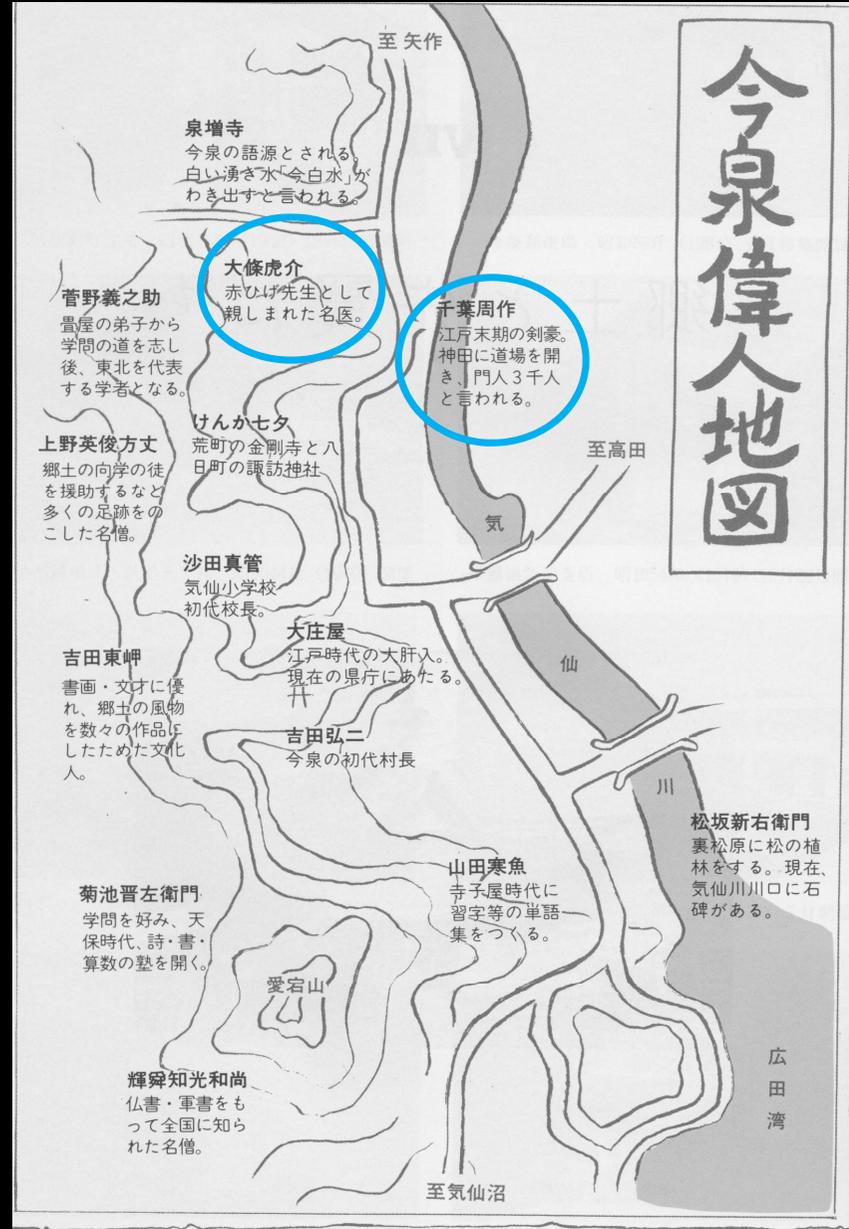
東日本
大震災後



千葉幸右工門 (浦山寿貞)
寛政八年



千葉周作生誕地史標 (橋元)



北辰二刀院の開祖千葉周作は美濃三州指の劍豪である文字を御印に正作
人子ありた寛政三年陰命を受け、此地に於て正彦に習し備前道
寛政六年一月一日子の次男として生れた孝玄衛門に氣松に於て六十年
寛政八年周作三歳の秋、同作の道場主武部不母れ
妻子と共にの地を去。た周作の氣仙誕生に、ては同作の曾孫あり、
在于茶榮一耶氏の著書「千葉周作道福」に明記されたり。此地に生
に生誕の地の標石を建て祀を永く後世に極し稱し可なりとのある

寛政八年周作三歳の秋、同作の道場主武部不母れ
妻子と共にの地を去。た周作の氣仙誕生に、ては同作の曾孫あり、
在于茶榮一耶氏の著書「千葉周作道福」に明記されたり。此地に生
に生誕の地の標石を建て祀を永く後世に極し稱し可なりとのある

又北屋母桂院の建
塔用として行つた周作は
寛政八年周作三歳の秋、
同作の道場主武部不母れ
妻子と共にの地を去。た周作の氣仙誕生に、ては同作の曾孫あり、
在于茶榮一耶氏の著書「千葉周作道福」に明記されたり。此地に生
に生誕の地の標石を建て祀を永く後世に極し稱し可なりとのある

寛政八年周作三歳の秋、同作の道場主武部不母れ
妻子と共にの地を去。た周作の氣仙誕生に、ては同作の曾孫あり、
在于茶榮一耶氏の著書「千葉周作道福」に明記されたり。此地に生
に生誕の地の標石を建て祀を永く後世に極し稱し可なりとのある

北辰一乃院の開祖千葉周作は長子三左衛門
人下もあつた寛政三年藩命と受けこの
寛政六年一月一日その次男として生れた
妻子と共にこの地を去つた周作の氣仙誕
た千葉榮一郎氏の著書「千葉周作遺
ここに生誕の地との標石を建てこれを永く

一乃院の開祖千葉周作は長子三左衛門の劍三
もあつた寛政三年藩命と受けこの地にお
政六年一月一日その次男として生れた幸右衛
と共にこの地を去つた周作の氣仙誕生につ
葉榮一郎氏の著書「千葉周作遺稿」にも
に生誕の地との標石を建てこれを永く後世に

の劍豪である父幸右衛門に正徳
に於いて正徳に當り傍劍道の
幸右衛門は氣仙に止るものと六年
生について周作の曾孫であり周作の道
祖にも明記されてありこの地に生
後世に伝へ様とするものである

あつたか
梅南と
寛政八
周作の道
たことは
拱文
輝毫



大津波の惨状（花坂蔵之助著「宮古史話」より）



大條虎介

お
お
え
だ
お
こ
す
け
辺地の赤ひげ先生

菅原芝郎

虎介は岩手の辺地に医院を開業した。医院は大繁昌したが、家計は赤字だった。貧しい人達から治療費をとらなかつたからだ。虎介は郡司大尉の千島探検の冒険に自ら参加し、資金的にも援助を惜しまなかつた。

気仙郡大肝煎(入)「今泉吉田家」



藤原中臣鎌足 大化改新

藤原不比等

藤原房前次男北家

武智麻呂長男南家 武家三男 京家四男 光明皇后

藤原魚名

← 維幾

藤原藤成

為憲

藤原豊沢

← 維景

藤原村雄

← 維繼

藤原秀郷

← 維繼伊東を名のる

藤原千晴

← 維繼伊東を名のる

藤原千清

← 維繼伊東を名のる

藤原正頼

← 維繼伊東を名のる

藤原頼遠

← 維繼伊東を名のる

藤原経清 ↓ 安倍頼時・貞任 宗任… → 安倍晋三

藤原清衡 ↓ 基衡 ↓ 秀衡 ↓ 泰衡

藤原清綱 清衡の四男

藤原太郎俊衡

樋爪次郎兼衡 後に改め宇武次郎兼衡 俊衡の次男

← 南部家に属し南部糠部郡樋爪・宇部村を賜る

宇武衛門綱衡

宇武衛門尉季衡

宇武衛門胤衡

宇武新五左衛門正衡

宇武新五左衛門清衡

宇武藤左衛門政則

宇武藤次左衛門則衡

宇武弥次衛門行義

宇武弥次衛門義邦

宇部弥次郎義徳 有政武字為部

← 糠部群より千葉安房守に従い 上有住村根岸に移り後に今泉村に移る

氣仙郡今泉村大肝入大庄屋 今泉吉田家

一世 吉田政義 宇部卯衛門 伊達政宗より筑後吉田姓を賜る

吉田家の高祖 元和六年（承応二年）三十四年間大肝入

二世 吉田宇右衛門 大原熊谷道久第三十郎大肝入

三世 吉田宇右衛門重長 矢作因幡 一男平八大肝入

四世 吉田宇右衛門 荒川村上市兵衛五男大肝入

五世 吉田宇右衛門 上有住村根岸吉田弥治右衛門末子平八郎大肝入

六世 吉田宇右衛門 五世嫡男平十郎号隋唐大肝入

七世 吉田宇右衛門尚貞 幼名平五郎大肝入

八世 吉田宇右衛門尚保 七世次男千太郎大肝入

↔ ↓ 九世 吉田宇右衛門尚訓 幼名良之進大肝入

↔ ↓ 十世 吉田伝之助 尚庸 → 五女 米谷他へ嫁す

↔ ↓ 明治維新大肝入郡長

↔ ↓ 十一世 吉田章平 尚通

↔ ↓ 郡長

↔ ↓ 十二世 吉田忠治 → 田端

↔ ↓ 十三世 吉田孝之助

↔ ↓ 十四世 吉田孝太郎

↔ ↓ 十五世 吉田裕

↔ ↓ 第六代当主 吉田恒吉・トシ子

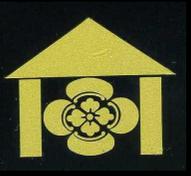
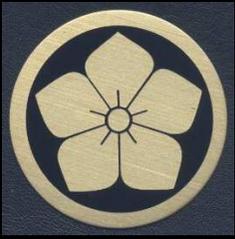
↔ ↓ 第五代当主 吉田新一 号醉園・アキ

↔ ↓ 第四代当主 吉田亮介・ムメノ

↔ ↓ 第三代当主 吉田善吉

↔ ↓ 第二代当主 吉田敬藏

↔ ↓ 第一代当主 吉田敬藏



天保五年

八世の五男が分家し和泉屋吉田家を創立

林業農業を行い味噌醤油作り権を与えられる

和泉屋吉田家 二代当主 吉田重吉

第二代当主 吉田敬藏

第三代当主 吉田善吉

第四代当主 吉田亮介・ムメノ

第五代当主 吉田新一 号醉園・アキ

第六代当主 吉田恒吉・トシ子

第七代当主 吉田元男・カツ子むす子亮二

藤原鎌足から四十二世代に当たる



桜田慧 (MOSバーガー創立者)
大船渡市盛町出身



モスバーガーを創った男の物語
**羅針盤の針は
夢に向け**
木下繁喜 著



「夢を抱き、夢を追った男。」
桜田慧に
出会ったことは
人生のエポックだった」
—— 浅井慎平

写真家
浅井慎平氏
推薦!



気仙町
今泉中井



海嘯來襲

海嘯過



高楼聊引望
杳杳一川平
野水無人渡
孤舟盡日橫
荒村生斷靄
古寺語流鶯
旧業遙清渭
沈思忽自驚

寇準



海嘯過



気仙町
今泉

海嘯過



寒江人不見
寂夕暮山蒼
君沒荒墟在
佳人淚數行

壽峰

本來無一物



海嘯過

Pop-ring.up.seesaa.net/js/4.3.jpg

海嘯過



むごかりき
瓦礫の下の 屍かな
海行かば水漬く屍
山行かば草生す屍

海嘯過



[Graphics8.nytimes.com/ima/fes/2011/03/20](https://graphics8.nytimes.com/ima/fes/2011/03/20)

海嘯過



[Graphics8.nytimes.com/omages/201/03/21](https://graphics8.nytimes.com/omages/201/03/21)

海嘯 其一
狂瀾過後轉荒涼
千里風腥似戰場
瓦礫塞途人不見
但聞松籟泣斜陽

壽峰



海嘯 其二
無情海嘯襲清濱
倏忽流亡岳母身
內弟亦追慈孀後
只今再會在河津

壽峰

医は仁術 (江戸時代の医の倫理観)

- 浅田宗伯1813(文化10年)~1894(明治27年)
- 鶏鳴とともに起き、昼寝をせず、足袋を使わず、座布団も使わず、薬価を請求したことがない。明治26年の患者1万4千人(40人/1日)の中で7千人は無料施療した。
- 徳川医師倫理規定「薬価を問う者は拒絶すべし、それ医は仁術を旨とす、薬価を貪り、診料を掠める者は商売に劣るゆえなり。ただし、病者診志料をもって謝儀を致す者は、敢えて拒まず」
診察料は「患者側が決める事」

済生会の歴史的来歴

- 593年**聖徳太子**の施薬院以来の精神を継承
- **光明皇后**(45代聖武天皇724-749の後、46代孝謙・称徳天皇の母)以後連綿とした皇室に受け継がれた伝統
- 明治天皇による**済生勅語**
 - 「朕惟フニ・・・施薬救療以テ済生ノ道ヲ弘メムトス・・・」
 - 「衆庶ヲシテ頼ル所アラシメムコトヲ期セヨ」
- **桂太郎**首相が初代会長となり発足
- スラム街、貧困者、結核患者、被差別部落等の**社会的弱者**に対する援助
- 理事**渋沢栄一**

明治天皇「濟生勅語」

勅語

朕惟フ二世局ノ大勢ニ隨ヒ國運ノ伸張ヲ要スルコト方ニ急ニシテ經濟ノ狀況漸ニ革マリ人心動モスレハ其ノ歸向ヲ謬ラムトス政ヲ爲ス者宜ク深ク此ニ鑒ミ倍々憂勤シテ業ヲ勸メ教ヲ敦クシ以テ健全ノ發達ヲ遂ケシムヘシ若夫レ無告ノ窮民ニシテ醫藥給セズ天壽ヲ終フルコト能ハサルハ朕カ最軫念シテ措カサル所ナリ乃チ施藥救療以テ濟生ノ道ヲ弘メムトス茲ニ内帑ノ金ヲ出タシ其ノ資ニ充テシム卿克ク朕カ意ヲ體シ宜キニ隨ヒ之ヲ措置シ永ク衆庶ヲシテ頼ル所アラシメムコトヲ期セヨ

(明治44年 2月11日)

無告ノ窮民ニ施藥救療之道ヲ弘メム

衆庶ヲシテ頼ル所アラシメムコトヲ

期セヨ

総裁

初代 伏見宮貞愛親王殿下

第2代 閑院宮載仁親王殿下

第3代 高松宮宣仁親王殿下

第4代 高松宮宣仁親王妃喜久子殿下

第5代 三笠宮寛仁親王殿下

第6代 秋篠宮文仁親王殿下



岩手県陸前高田市(2015)

• 陸前高田市の人口 20,262人

• **世帯数**

• 矢作町 682

• 横田町 614

• 竹駒町 701

• 気仙町 501

• 高田町 1755

• 米崎町 1144

• 小友町 777

• 廣田町 1074

• 計 **7248**

• **生活保護世帯** 101世帯
(1.4%)

• **非課税世帯** 2,155世帯
(30%)

• **医療費一部
免除証明書
震災被災者** 1,456世帯
(20%)

生計困難者（生活困難者）

無告ノ窮民ニ施薬救療之道ヲ弘メム

衆庶ヲシテ頼ル所アラシメムコトヲ期セヨ

- 無料低額診療事業

济生会

非課税世帯（低所得者-IとII）

東日本大震災の被災者で医療費負担免除証明

東南アジアからの低所得労働者（ミャンマー、ベトナム、等）

- なでしこプラン

济生会

健康教室、等

- あんしんサポート事業

岩手県社会福祉法人協議会

無料低額診療

困窮者の救いに

潜在的な需要多く

実 県内6施設 掘り起こしが課題

貧しくて十分な医療が受けられない人を、無料または安い費用で診療する無料低額診療事業(無低診)が困窮者を救っている。県内では3市2町の4病院が診療所が理念に基づいて実施し、減免した費用を全て負担している。県内の利用者は年間延べ約2万人に上るが、関係者は潜在的な困窮者がさらにいるとみて、対象の拡大や福祉機関との連携を模索している。



伊東紘一所長(右)の診察を受ける菅野幸子さん。「先生に診てもらえるという安心が健康につながっている」と実感する＝陸前高田市竹駒町

県内の無料低額診療実施病院

もりおかこども病院(盛岡市)	019-662-5656
川久保病院(盛岡市)	019-635-1305
北上済生会病院(北上市)	0197-64-7722
済生会陸前高田診療所(陸前高田市)	0192-22-7515
済生会岩泉病院(岩泉町)	0194-22-2151
さわやかクリニック(岩手町)	0195-62-2043

※県、盛岡市に届けられている施設

「できることはしてあげられた。そう思えるのは先生のおかげ」。昨年11月に夫の昭さん(86)を膝臓がんで亡くした陸前高田市気仙千円かかるようになった。2人合わせて約15万円の年金で暮らす菅野さん夫妻の生活は苦しかった。

同市は東日本大震災で中心市街地が壊滅し、商店が郊外に再建された。車がない幸子さんは、買い物一つするにもタクシーで往復5千円かかるようになった。昨年8月に昭さんの病気が見つかった。医療費が心



無料低額診療 低所得者、ホームレス、ドメスティックバイオレンスの被害者ら生計困難者が、経済的理由で必要な医療を受ける機会を制限されぬよう、無料または低額で診療を行う事業。対象者は各医療機関の基準で審査する。県内では2015年度、6医療機関で延べ2万

3767人が利用し、医療費に関が医療費約184.5万円を負担した。最多は北上市の北上済生会病院の1万3352人、約1610万円。恩賜財団済生会は明治天皇の済生勅語に基づき設立され、一困った人に手を差し伸べるといふ済生の精神の下で取り組んでいる。

配だったが、無低診が助けとなり、穏やかに残った時間を過ごせた。「心配なことがあっても先生に診てもらったことで安心し、体調も落ち着いていた。気軽にお願いすることができた」と感謝する。

伊東所長は「生活が苦しくても先祖代々の土地を手放せず生活保護を受けられないなど、地方ほど無低診が必要な世帯がある」と意義を語る。

今でも自身の健康管理のため、不安なところがあれば診療所に通っている。同診療所は住民税非課税世帯のほか、伊東所長の判断でベトナムなどから出稼ぎにきている外国人らの生活

厚生労働省によると、全国は無低診の延べ患者数は年々増加し14年度は74.6万人に上る。一方、本県は無低診を行っていない病院が多いことや制度が周知され

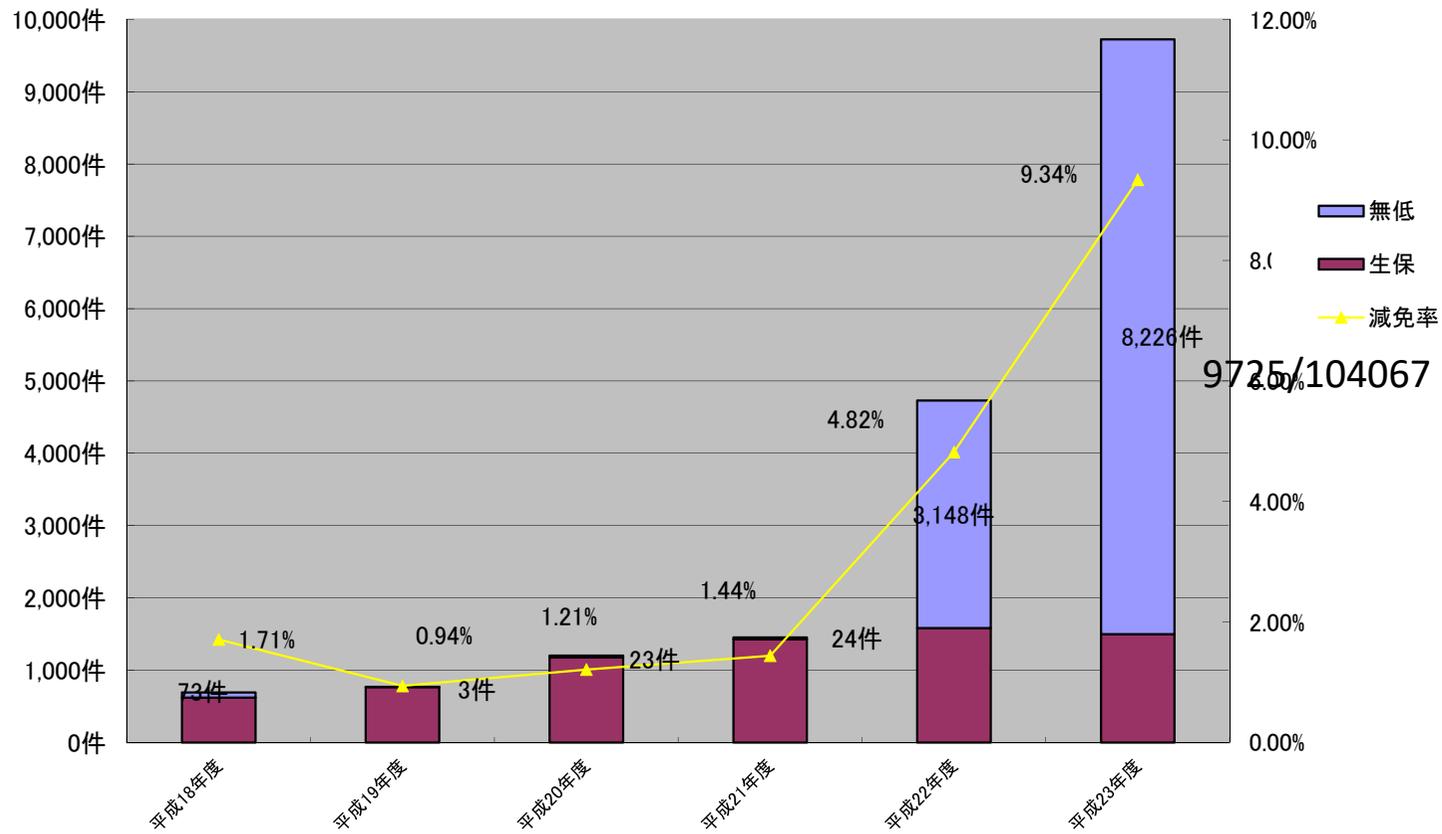
ていないことなどから、延べ患者数は年間2万人程度で推移。潜在的な需要は大きいとみられるが、関係者からは「家計の状況までは聞きづらい」と対象者掘り起こしへの苦悩が漏れる。

毎年延べ6千人を無低診で受け入れている岩泉町の済生会岩泉病院(柴野良博院長)では、困窮者を見落とさないよう16年度にケースワーカーを1人採用し、患者の相談に応じている。16年11月からは失業や病気療養のための無収入者も対象とし、町の情報告知端末での広報や社会福祉協議会への事業周知も進めている。

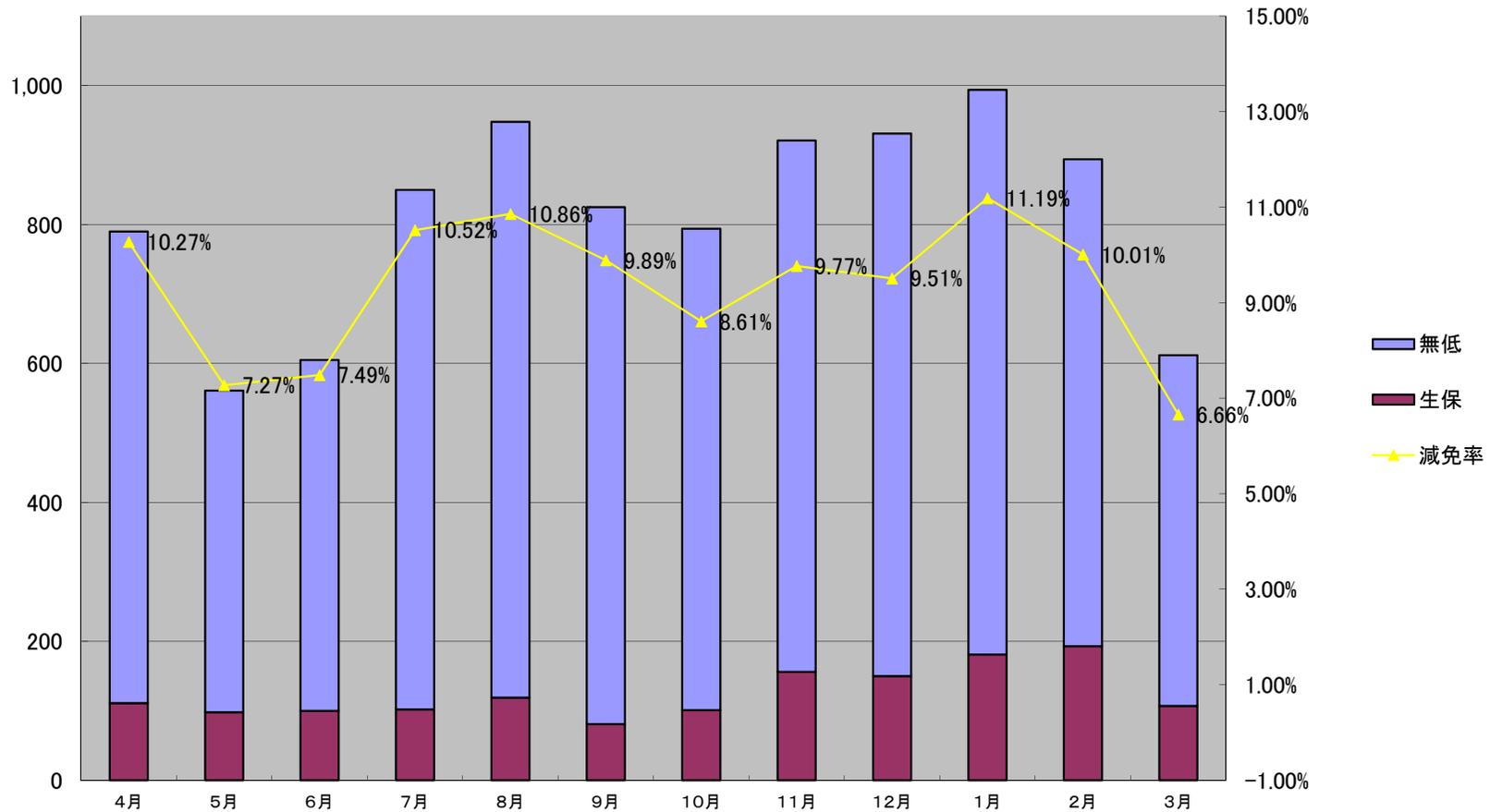
同院の村田幸治事務長は「困窮者をもっと」と思いますが、災害が起きた今でも利用者は少ない。さまざまな機会を周知していきたい」と力を込める。

無料低額事業 平成18年～23年(常陸大宮済生会病院)

公益資本主義の実践



無料低額事業 平成23年度(常陸大宮済生会病院)



地域包括ケアシステム

住み慣れた地域

自分らしい生活



地域の包括的支援サービスの供給体制

- 1) 住まい
- 2) 医療
- 3) 介護(福祉)
- 4) 予防(保健)
- 5) 生活支援(コミュニティーとジョブ)
- 6) 人材育成・住民参画・関連施設(公民館運動・公園・運動場)

済生会陸前高田における地域包括ケアモデル事業構想

第一期

- ①在宅療養支援診療所(無床)
- ②居宅介護支援事業所
- ③訪問看護ステーション

第二期

- ④地域密着型小規模
特別養護老人ホーム
- ⑤小規模多機能型居宅介護
- ⑥通所介護
- ⑦地域交流の場

• 構想の趣旨

陸前高田における地域完結型ネットワーク構築に向け、関係行政機関、近隣の病院・診療所、介護・福祉サービス事業者等と連携し、また大学の協力を得て、他の被災地の復興の模範となる地域包括ケアシステムの構築を図り、患者や要介護者及びその家族の生活を支える。合わせて、地域交流の場の提供やボランティア活動、雇用の支援を行い、地域の活性化を図り、陸前高田における地域コミュニティの再生を支援する。

済生会のめざす地域包括ケアモデル事業の概要

- ①在宅療養支援診療所において無料低額診療事業を実施し、済生会の理念を実現するとともに、**医師、看護師、MSW、ケアマネジャー**を中心とした多職種協同による**地域包括ケアシステム**の構築を図る。
- ②在宅医療では、二次医療圏の気仙地域において、済生会の特色を活かした**地域包括ケアシステム**の構築を積極的に進める。訪問診療においては、在宅での化学療法や疼痛緩和、看取りの実施や難病患者の生活支援を行ない、**歯科医**とも連携して口腔ケア等を行い、患者のQOLの維持向上を図る。
- ③24時間365日安心安全を提供するため、**訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所**を設置し、日中夜間を通じた看護サービスを提供するとともに、既存のステーションとの連携強化を図る。将来的には、**機能強化型訪問看護ステーション**としての運営を目指し、在宅医療の充実を図る。
- ④院外薬局との連携により**薬剤師**による服薬指導、**残薬確認、栄養士**との連携による**栄養指導、料理教室、言語療法士**との連携による**嚥下障害の訓練**や**誤嚥防止対策等**、**臨床心理士**によるケアを図る。
- ⑤陸前高田の今後の高齢者福祉計画・介護保険事業計画を踏まえて、**地域密着型小規模特別養護老人ホーム**等の設置を検討する。また在宅介護を支援するため**小規模多機能型居宅介護・通所介護施設**の併設、**POT**による**リハビリテーション、訪問リハビリ**の実施を検討し、職場復帰をサポートする。
- ⑥高齢者の健康維持・増進のため**スポーツ教室、配食サービス**の実施を検討する。
- ⑦**地域交流の場の提供**。高齢者や障害者の**社会参画を促進**するために、済生会の医療・福祉ゾーンに農園や地域の特産品等に係る働く場や地産地消を目的とした料理教室等、地域交流の場を提供する。この地域交流の場が子育て支援、生涯学習、世代間交流等、**地域全体のコミュニティ活動の拠点**となるような事業を行う。

医療の自己矛盾

- 医学・医療の辛さ
 - 人(医師・患者・家族)が病(やまい)に対した時
 - 悩みpassio, patior、苦しむ、耐える
 - * 癒しmedicina, medeor、癒す・治す
 - 医学medicinalis, medicinus
- ↓
- 「時に癒し、しばしば救い、常に慰む」(複数人格)
- * 原始の医学・医療における三要素
- 経験知識(医師)・**呪術祈り**(呪術師)・哲学宗教(僧侶)
- * 医療と宗教・哲学(複数人格からの分化・分業)

濟生勅語「衆庶ヲシテ頼ル所アラシメンコトヲ期セヨ」



祈り



今泉濟生の郷

天地如虹出無声喜滿堂
英髦開壽域茅屋一筵香

壽峰







診療体制

- 仮設診療所
- 本設診療所
- 検査設備(診察設備)
- 在宅診療(靴、自動車)
- 仮設住宅への健康教室活動
- スタッフ; 医師、看護師、事務職員
- 済生会8病院整形外科医等の助っ人達

* 医療の質が問われていると自覚す

* 現在において、出来る限り

最高の医療を実践する事(中尾喜久)



独協医大教授林輝美先生



古矢仁先生



助っ人達

馬場俊一先生



自治医大与那覇翔先生



仮設住宅の健康教室



診療所の昼食は家庭料理



一般診療における 超音波検査の位置付け

～臨床医の立場から～



伊東紘一

社会福祉法人恩賜財団済生会
済生会陸前高田診療所長

総合医として対応する多様な症例が多い

- 白血病、CKD、腎性貧血、サラセミアマイナー、等
- 弁膜症、心尖部肥大型心筋症、完全AVブロック、MI、等
- 腹部大動脈瘤、頸動脈プラーク、レイノー病、等
- 糖尿病、高脂血症、高血圧症、良性発作性頭位眩暈、等
- COPD、睡眠時無呼吸症候群(CPAP)、成人の手足口病、等
- 薬物性肝障害(治験)、原発性胆汁うっ滞性細胆管炎・肝硬変、
- C型肝炎は青森の人、虫垂炎は一名のみ、精巣上体炎、
- 皮膚科疾患；中毒疹、帯状疱疹、蜂刺症、顔面躯幹四肢白癬症、等
- 食道癌、大腸癌、膵癌、膵嚢胞性粘液産生腫瘍IPMN、肝内胆管癌、
転移性肝癌、肺癌、神経鞘腫、上皮小体腫瘍、等
- 腰部皮下膿瘍、RA、滑液包炎、痛風発作、ベーカー嚢胞内血栓、等
- 整形外科、小外科、小児科、産婦人科、精神心療内科的疾患

レイノー病



プロスタグランジン



尋常性乾癬



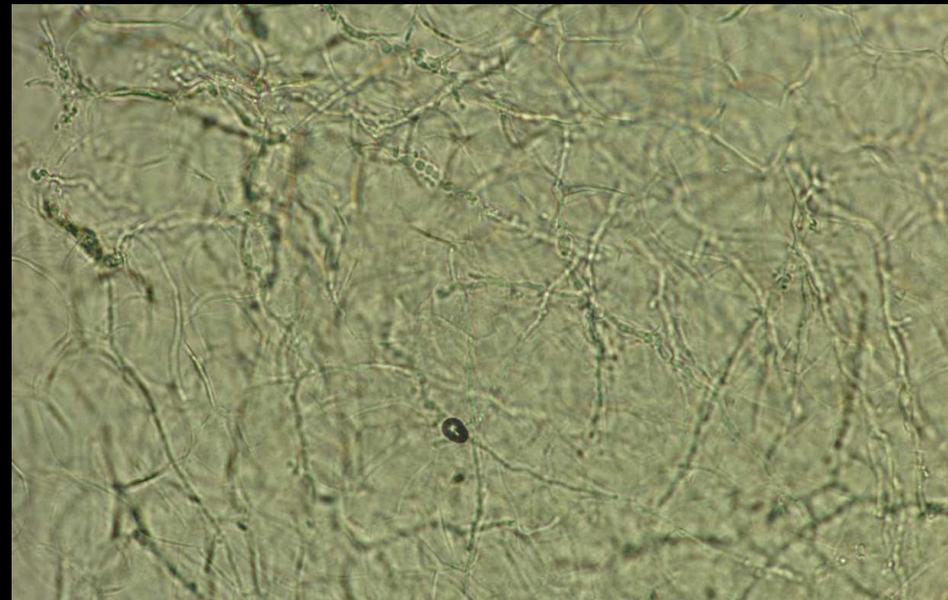
虫刺症



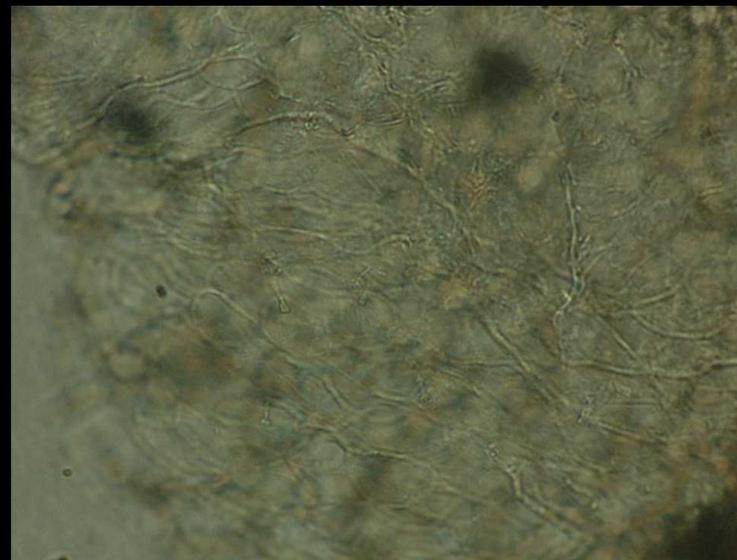
滑液包炎



糖尿病
壞疽



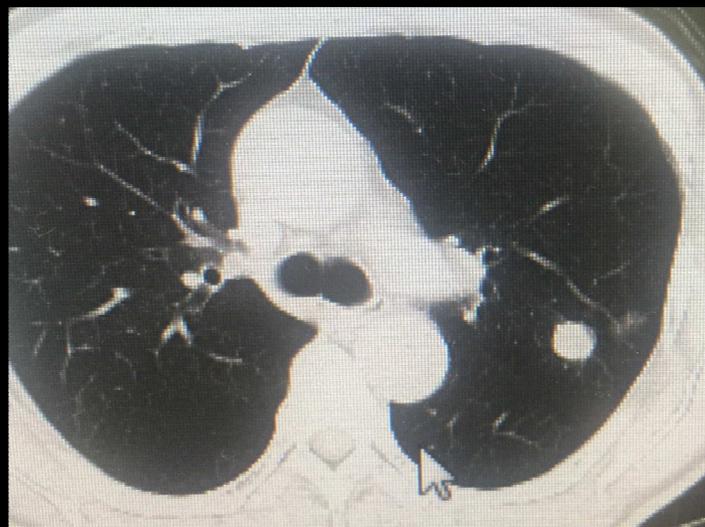
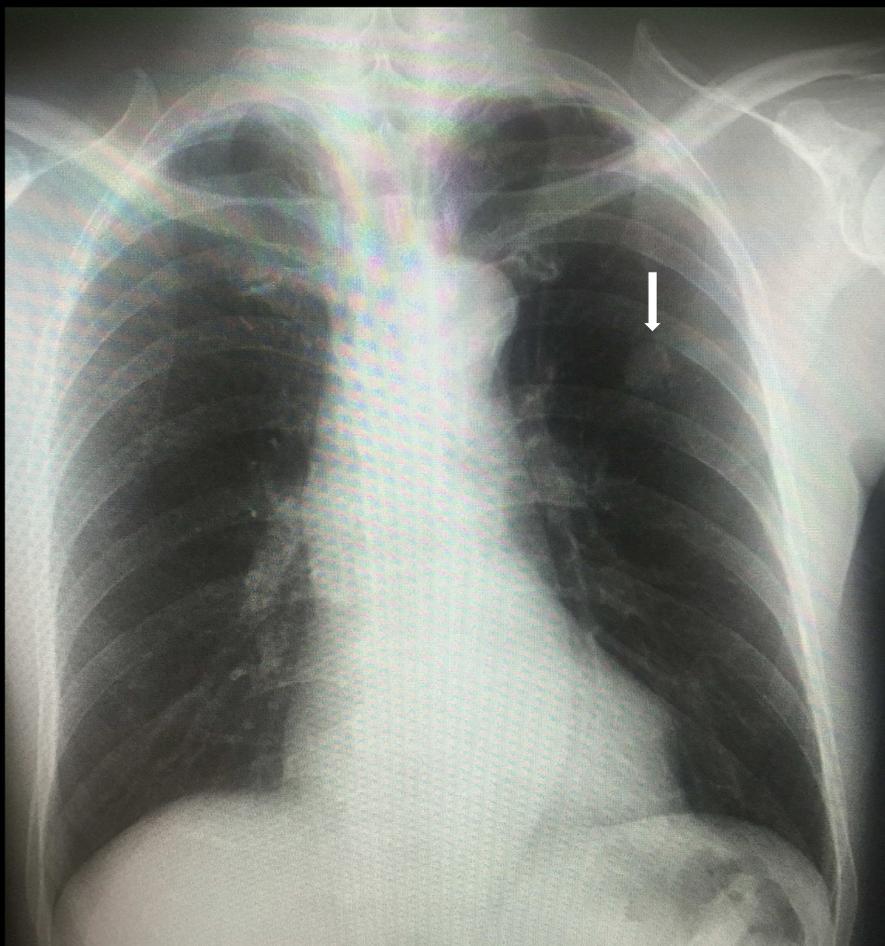
体幹
顔面
耳介
上肢
下肢
白癬症





成人の手足口病





肺癌

POCtesting&US

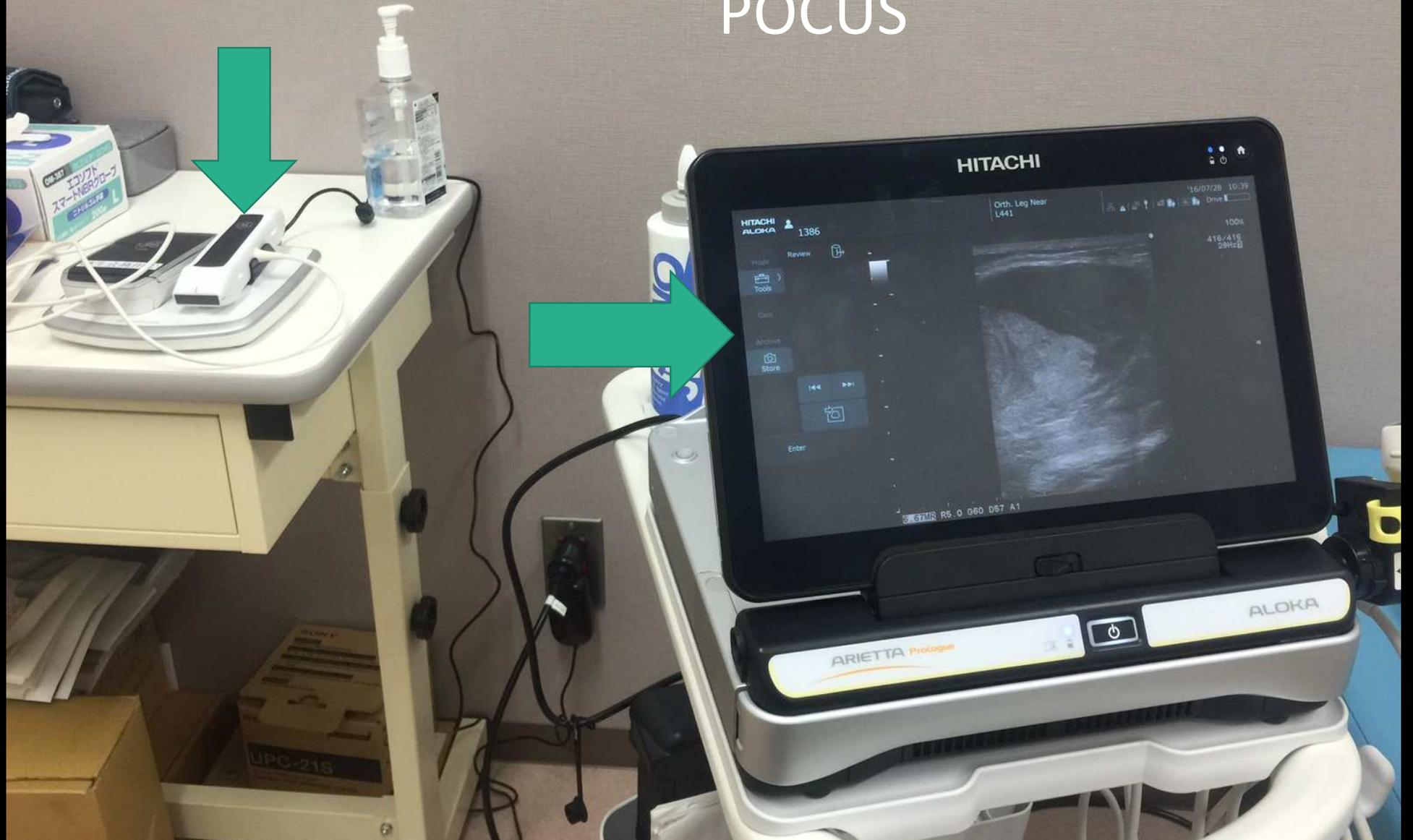
患者の傍らで医療従事者が行う検査で、検査時間の短縮及び患者が検査を身近に感じる利点を活かし、迅速かつ適切な診療・看護・疾患の予防・健康増進に寄与し、**医療の質を高め**、患者のQOLに貢献し、**患者中心の医療を実現する**、**診療所・在宅どこでも検査室**を実現することである。

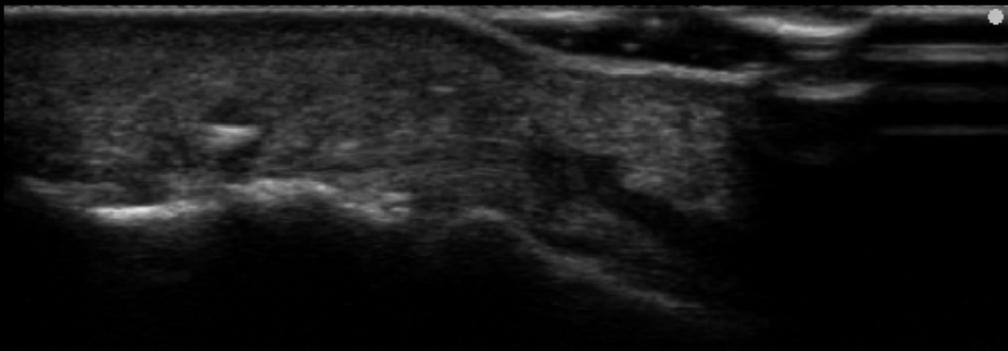
現在、血液・凝固・生化学・尿・顕微鏡的観察・血液ガス分析・サーモ・血圧・心電図・肺機能・**総合超音波**・等が可能である。



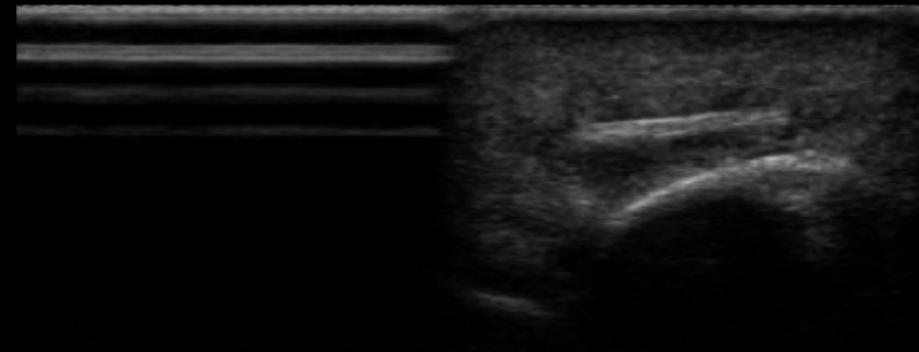
POCtesting

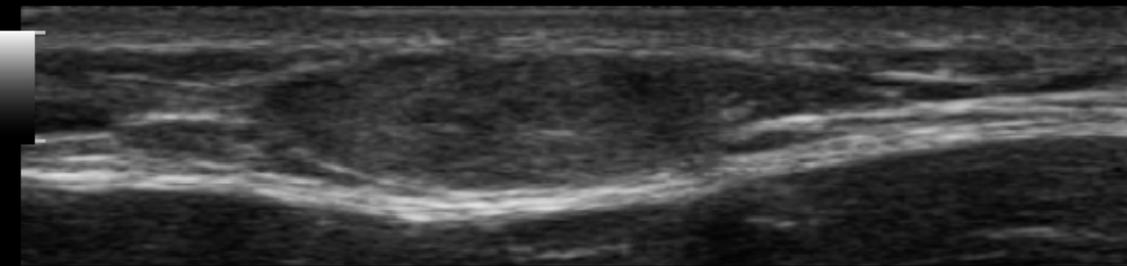
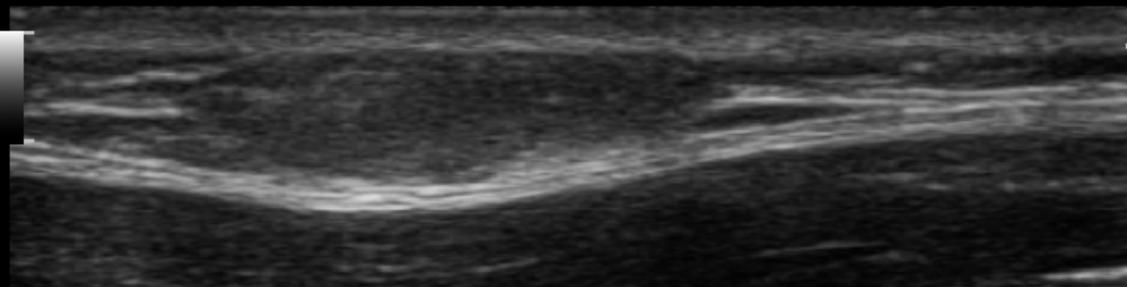
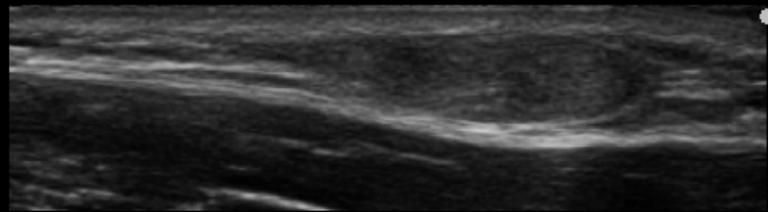
POCUS



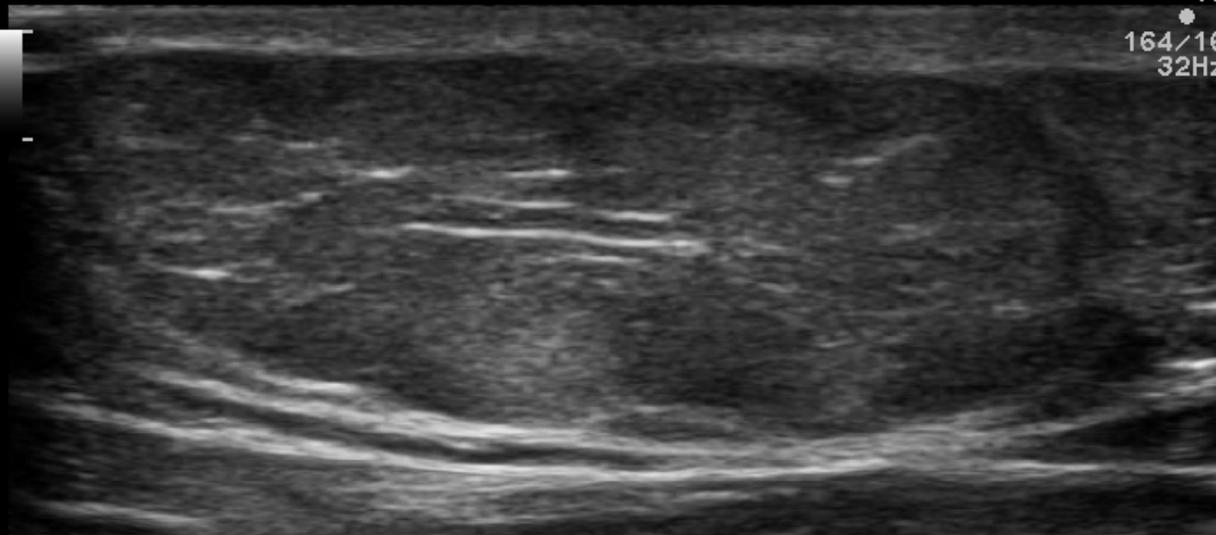
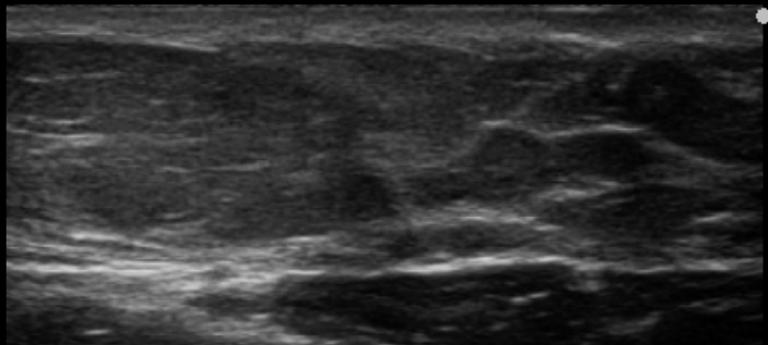


指のトゲ



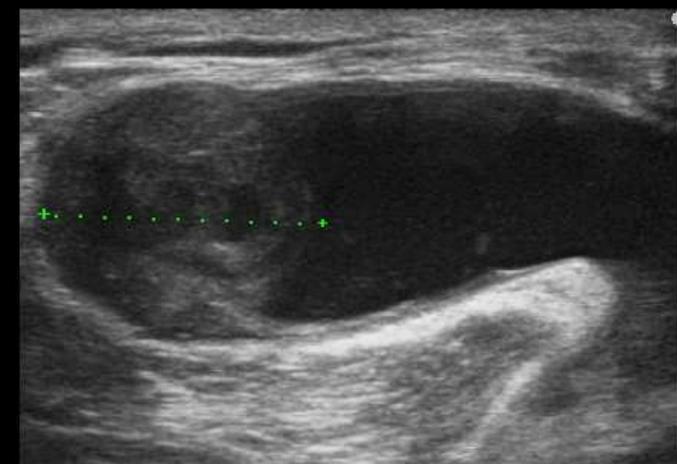
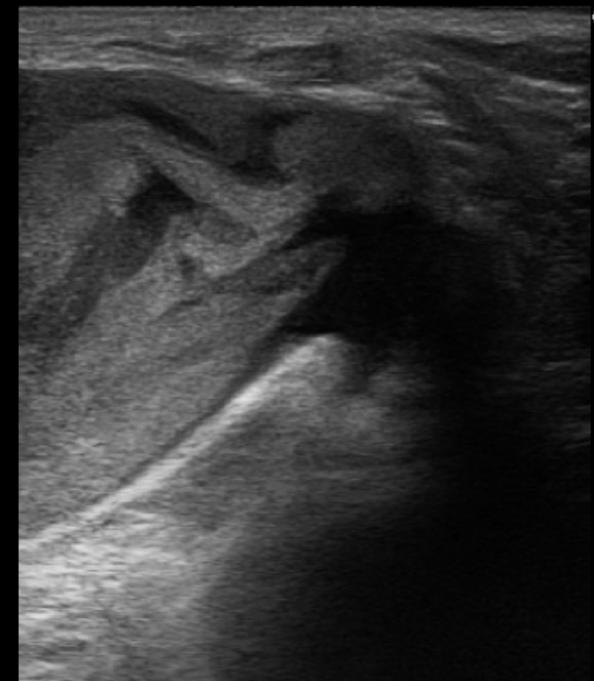
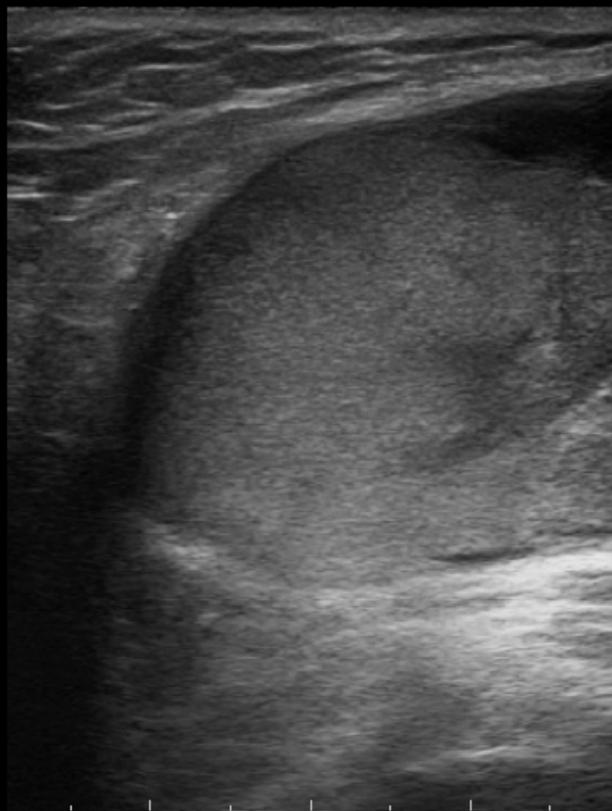


神經鞘腫



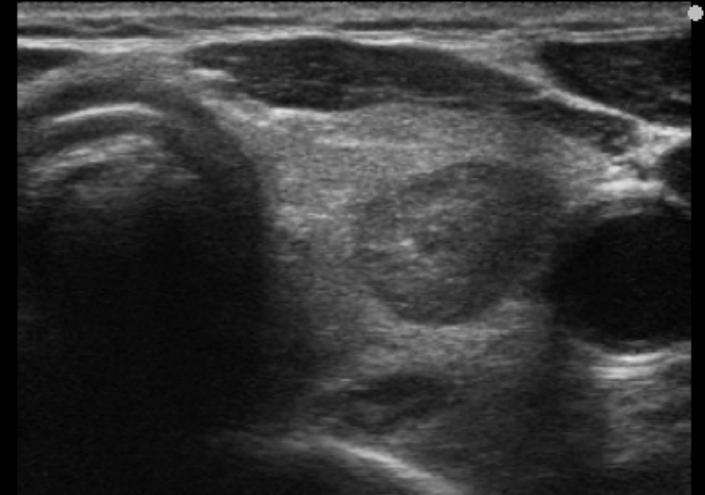
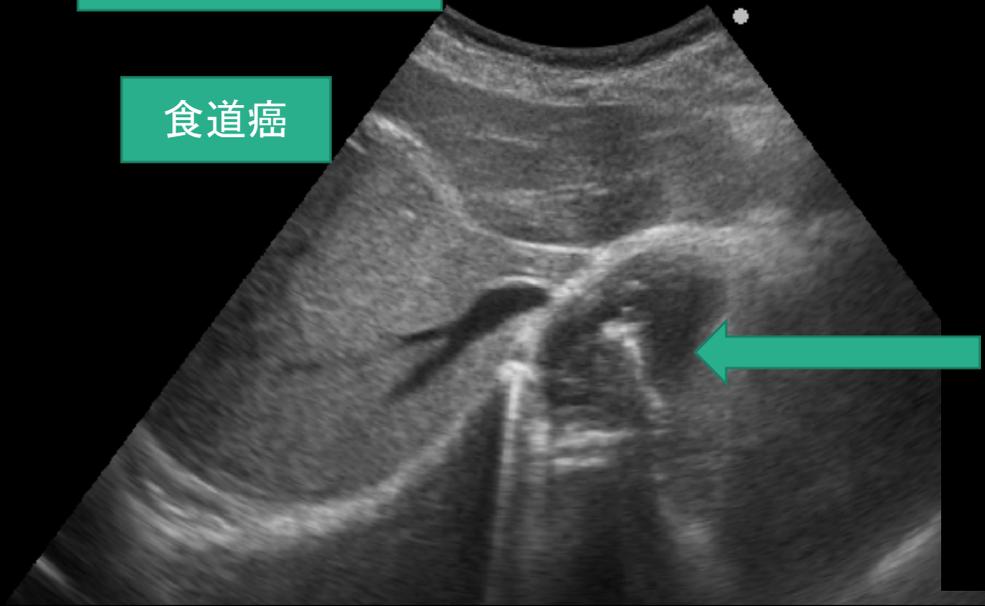
ベーカー嚢胞内血栓

D-ダイマー: 2660ng/ml

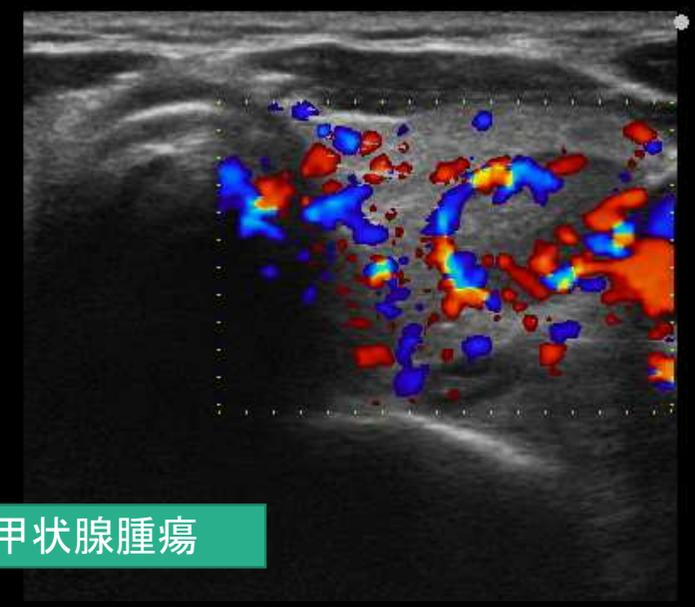


20年前大腸癌

食道癌



7.08
0.08
F60



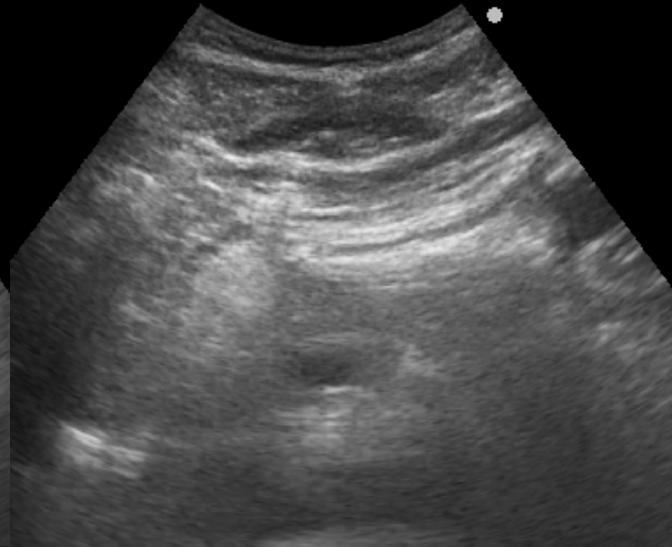
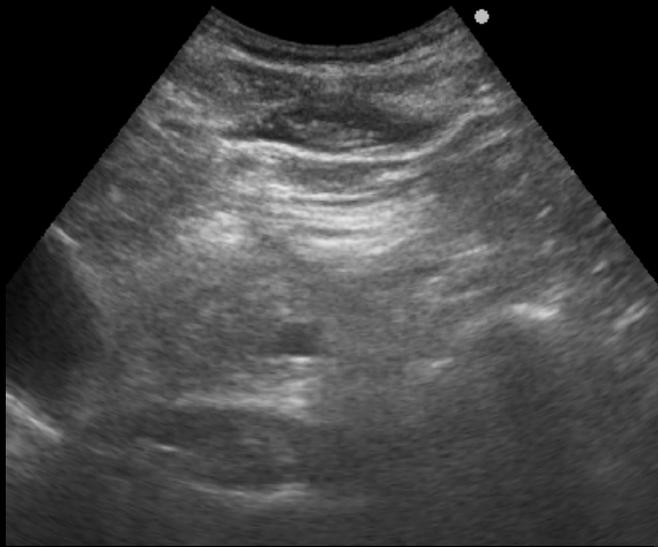
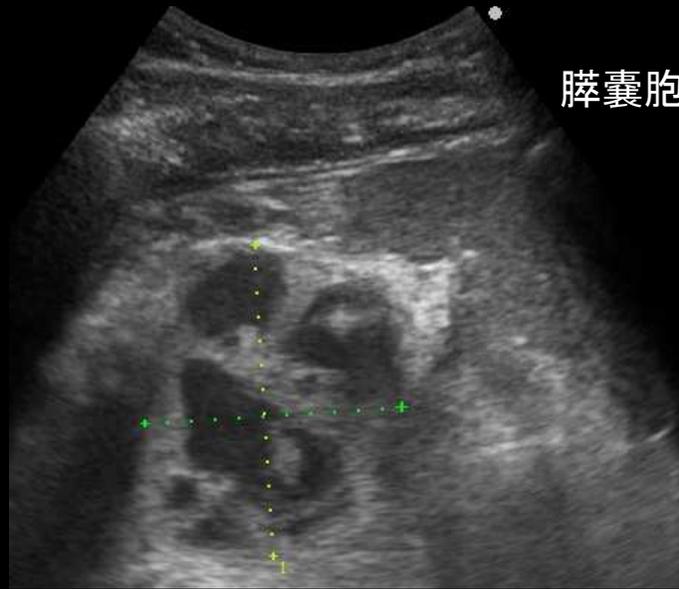
甲状腺腫瘍

胰腺癌·腹水(癌性腹膜炎)



CEA; 20.7
CA19-9 ;26805.5

膵尾部の
膵嚢胞性粘液産生腫瘍

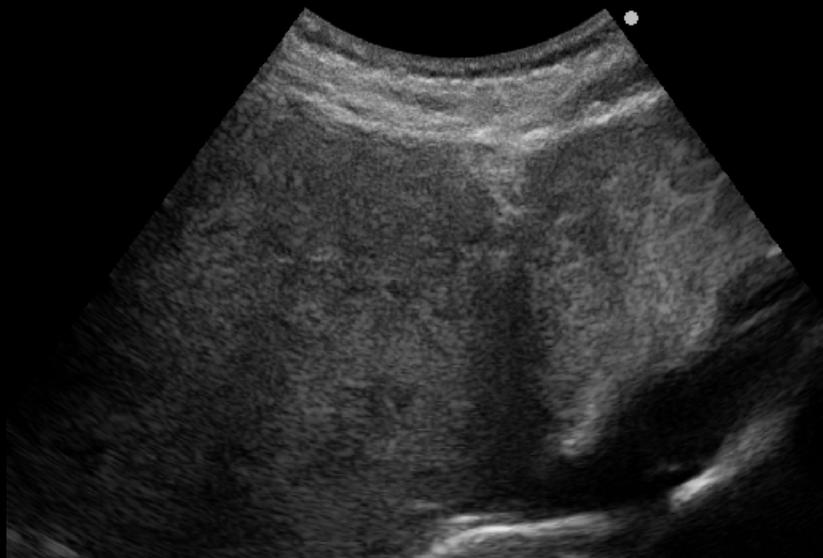
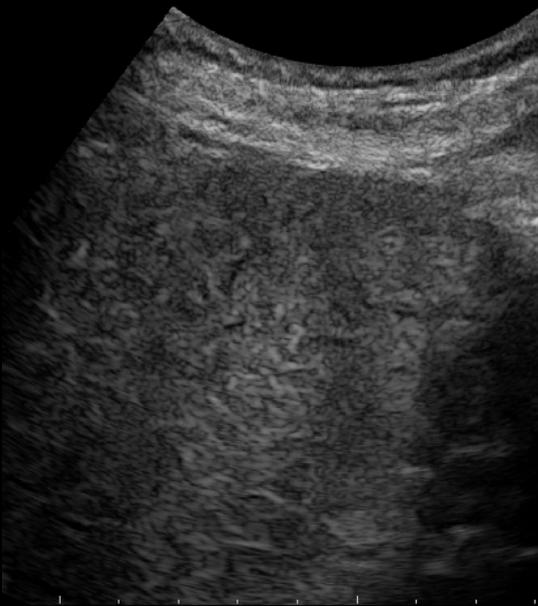


轉移性肝癌

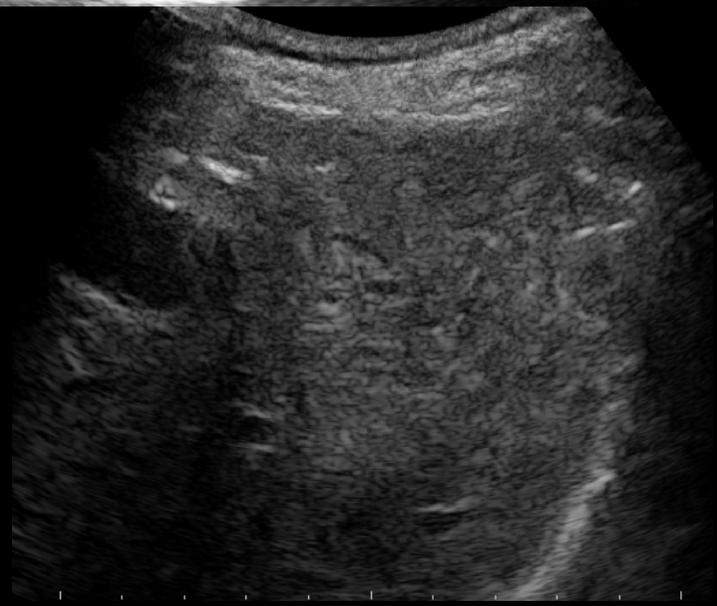
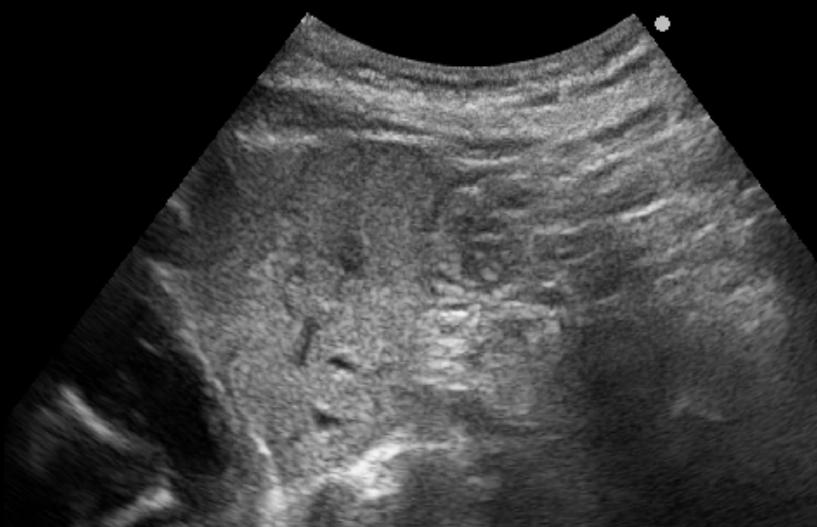
321/321
18Hz

38





不明



HITACHI Prolouge
ALOKA

:1203
:itou masaru

: Y
:M

'16/08/12
11:33:12 ●REC

MI = 1.2 TIS= 1.2 100%

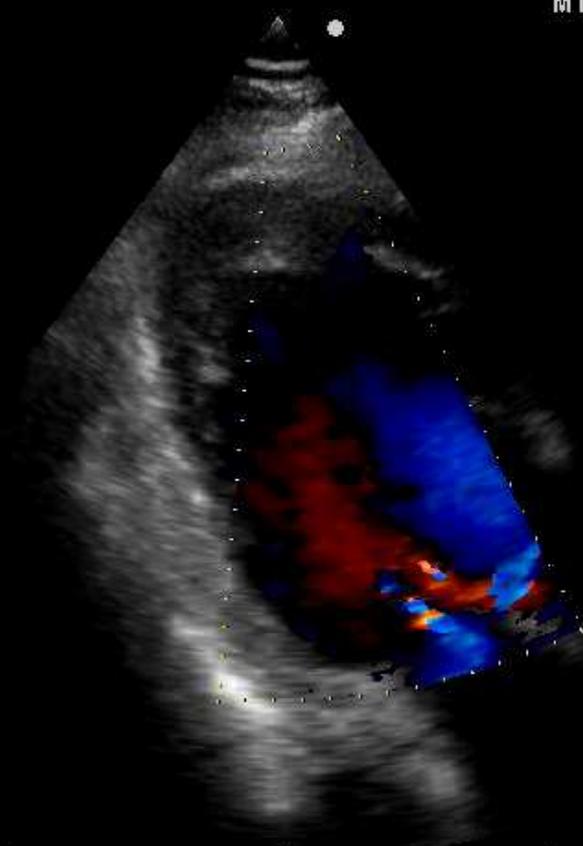
22Hz

.61



.61

F60



大動脈弁逆流
僧帽弁逆流

2.50M R15.0 G60 D54

30:Adult Heart

Probe:S211

SIP

HITACHI Prolouge
ALOKA

:721 : Y
:endo tokino

:F '17/01/20
12:39:10 REC

7.61
-61
F60

MI = 1.2 TIS= 1.2 100%
22Hz

ASR+
MR (MringCalcif) & TR

2.50M R15.0 G66 D54

30:Adult Heart

Probe:S211

SIP

AR+MR
Vscan

#: 52010:24:10 AM
MI: 0.8 TI: 0.7 30/10月/2016

0.64



16cm

#: 52010:24:49 AM
MI: 0.8 TI: 0.7 30/10月/2016

0.64



16cm

#: 52010:25:17 AM
MI: 0.8 TI: 0.7 30/10月/2016

0.64



16cm

HITACHI Prolouge :1613 : Y :M '16/09/01
ALOKA :kanno kazuo :M 17:18:33 REC

MVP

MI = 1.2 TIS= 0.8 100%
61Hz



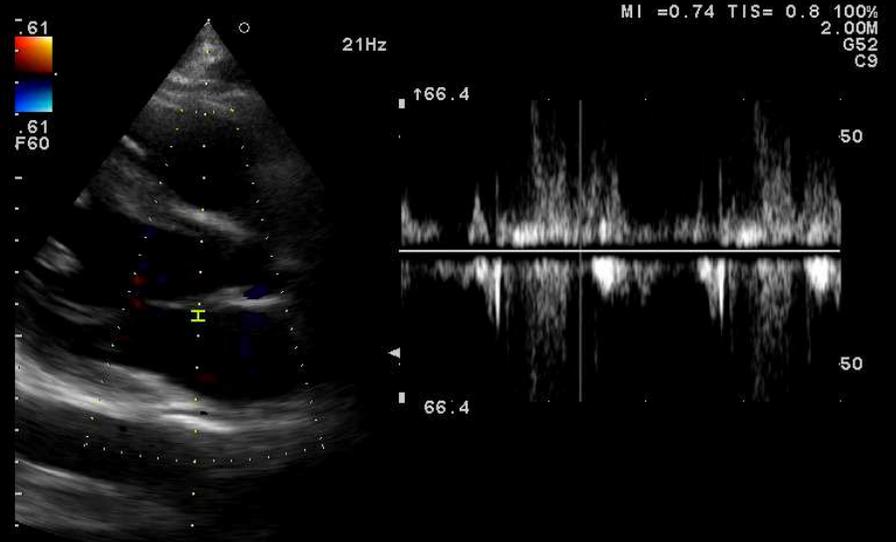
HITACHI Prolouge :1613 : Y :M '16/09/01
ALOKA :kanno kazuo :M 17:22:02 REC

MI = 1.2 TIS= 1.2 100%
21Hz



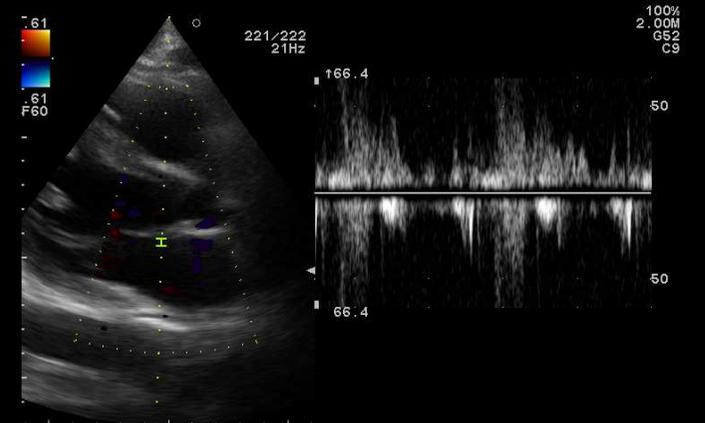
2.50M R17.0 G68 D54
30:Adult Heart Probe:S211 SIP

HITACHI Prolouge :1613 : Y :M '16/09/01
ALOKA :kanno kazuo :M 17:21:14 REC



2.50M R17.0 G68 D54
30:Adult Heart Probe:S211 SIP S.V. : 3.0mm
Depth: 9.4cm

ALOKA :kanno kazuo :M 17:21:07



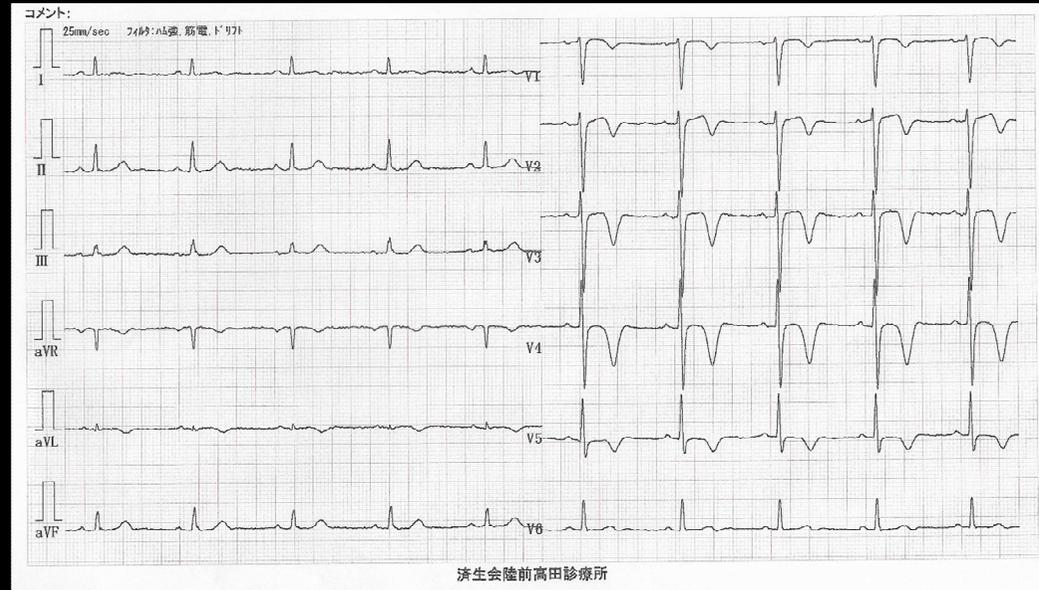
2.50M R17.0 G68 D54
30:Adult Heart Probe:S211 SIP S.V. : 3.0mm
Depth: 9.4cm

#: 36011:33:56 AM
MI: 0.8 TI: 0.1 14/5月/2016

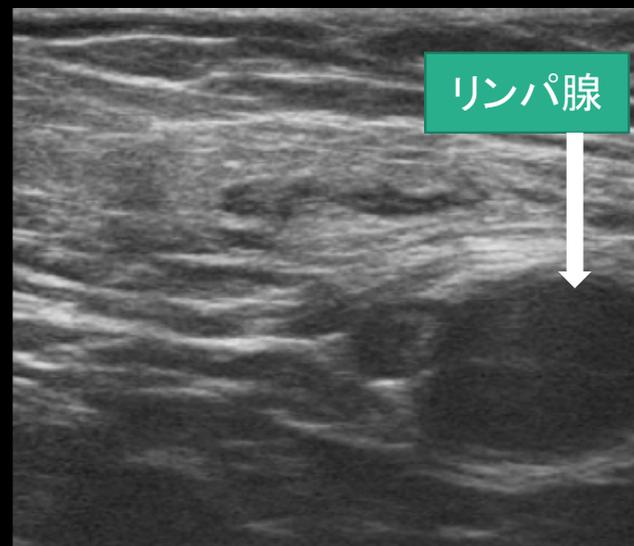
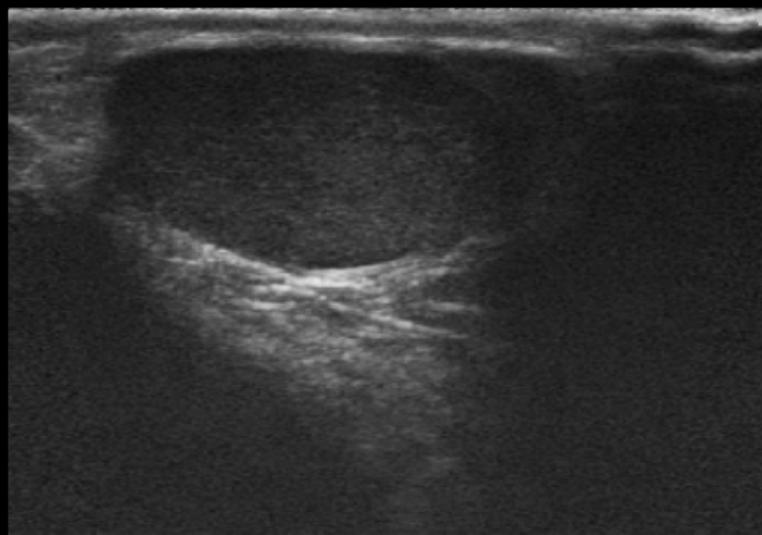
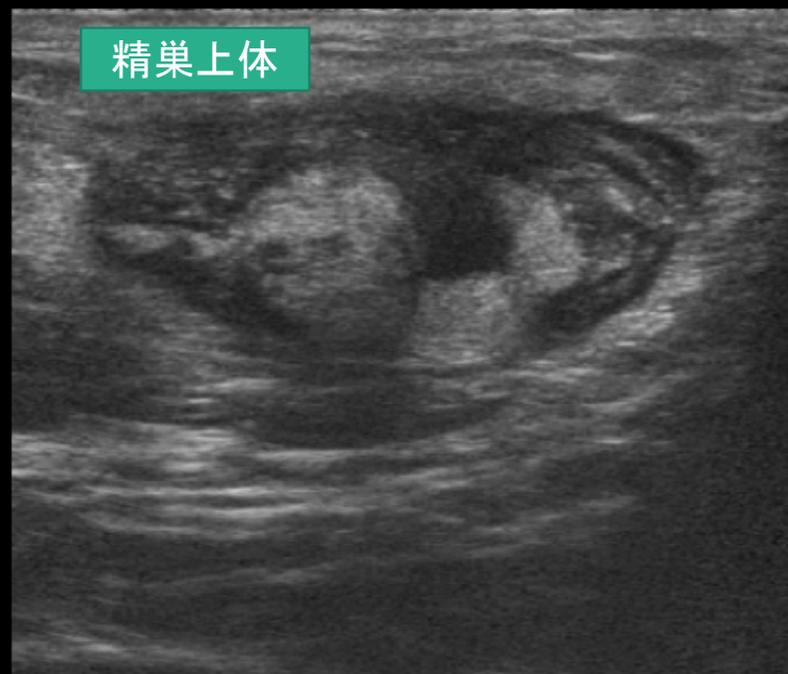
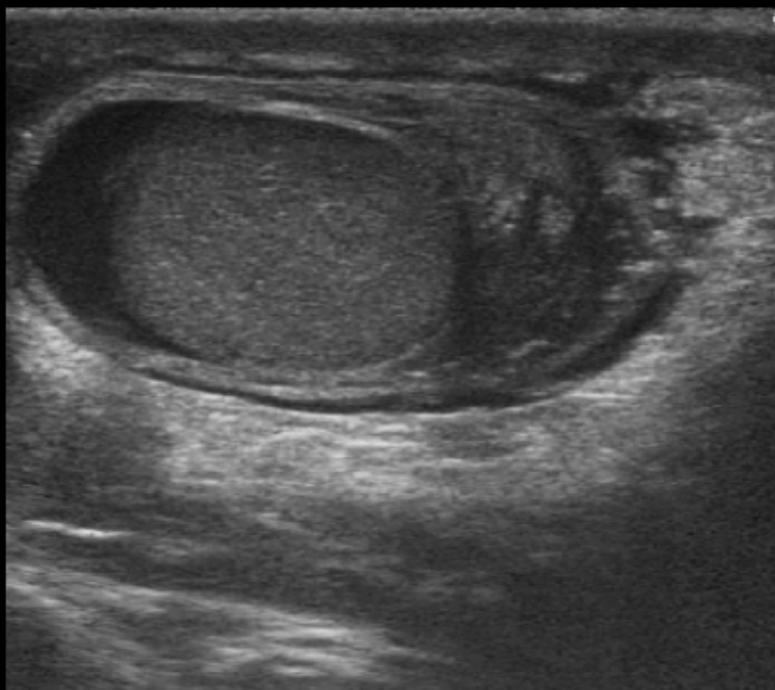


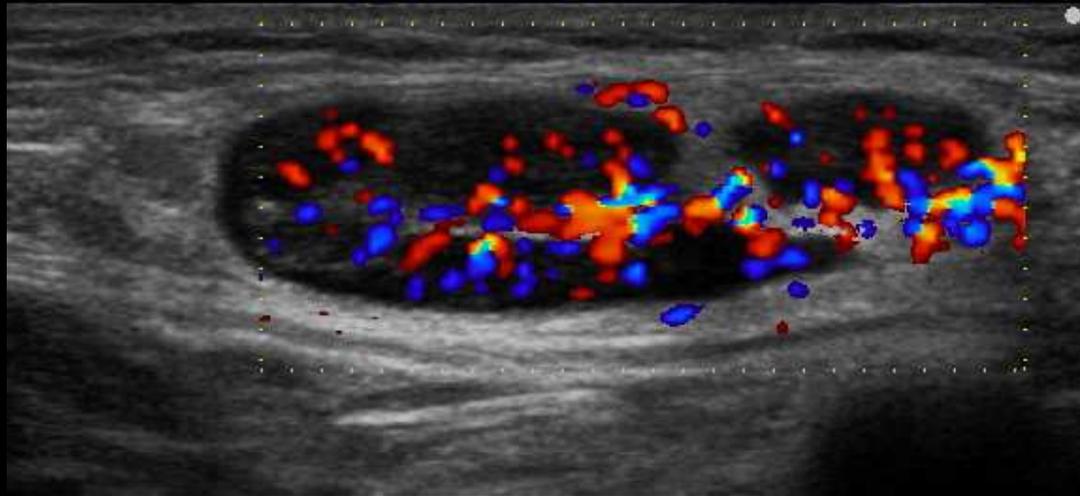
18cm

心尖部肥大型心筋症

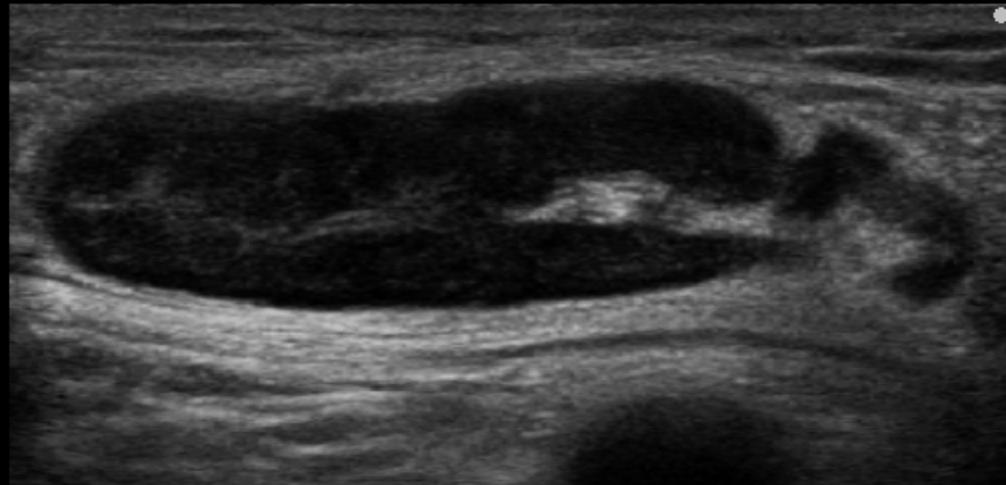


9歳男児
左陰嚢
発赤腫脹疼痛
精巣上体炎

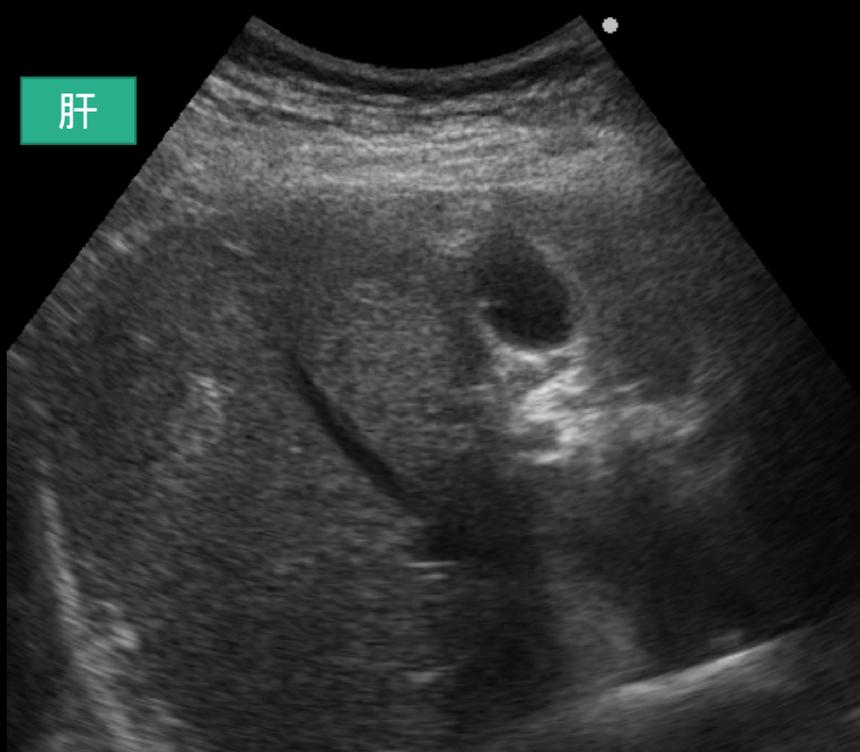




鼠径部リンパ腺



肝

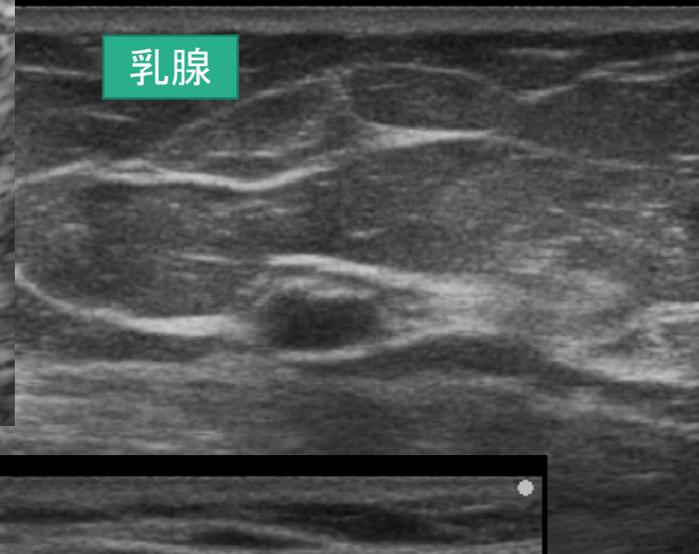


胆嚢

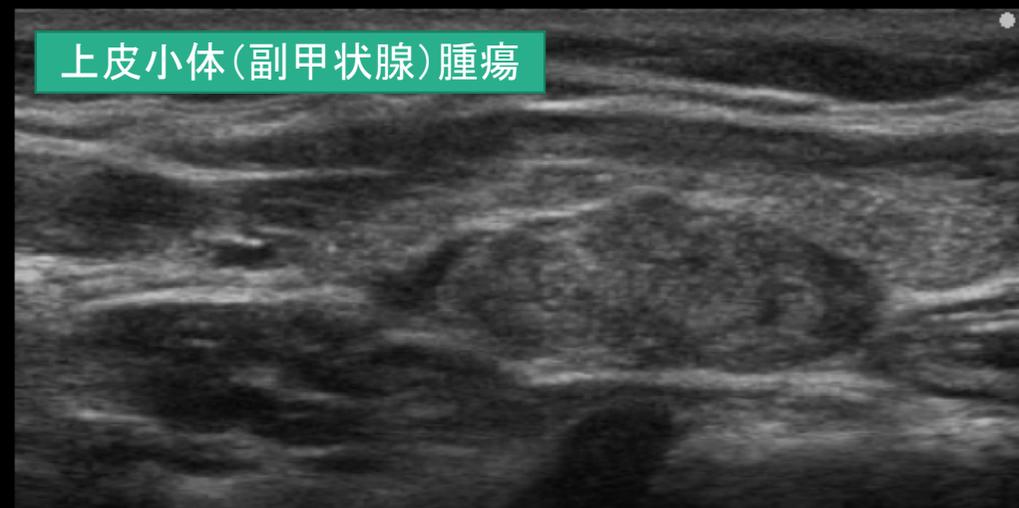


胆嚢ポリープ(乳頭状)
肝血管腫
乳腺嚢胞
上皮小体(副甲状腺)腫瘍
腺腫様甲状腺腫

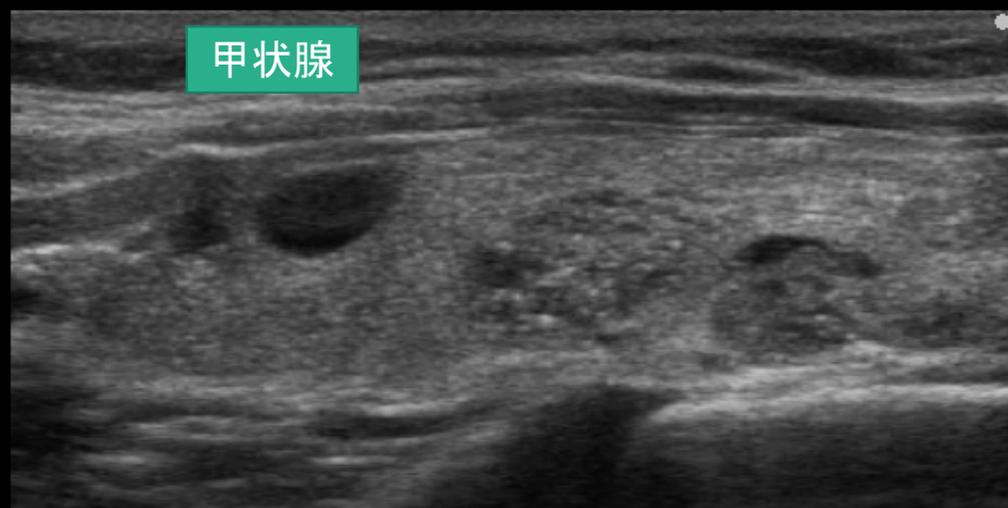
乳腺



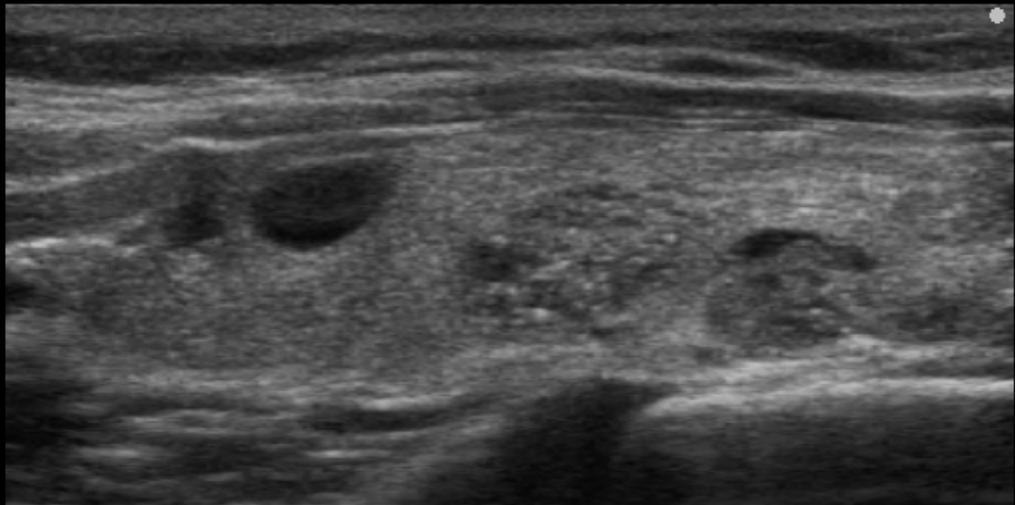
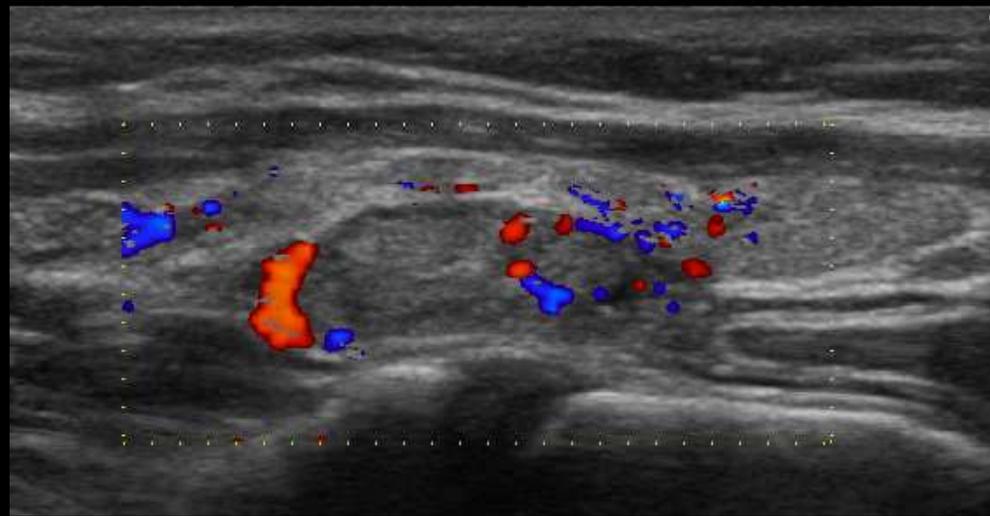
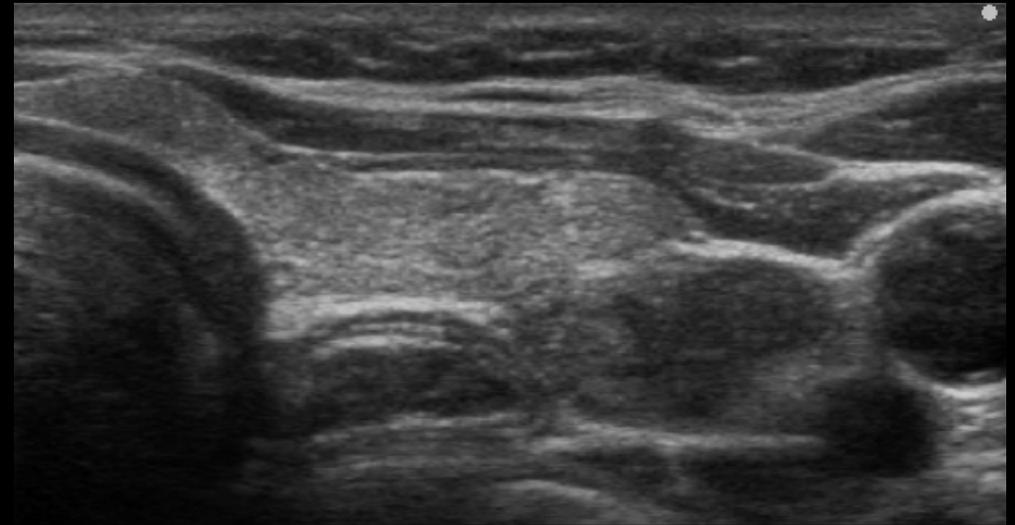
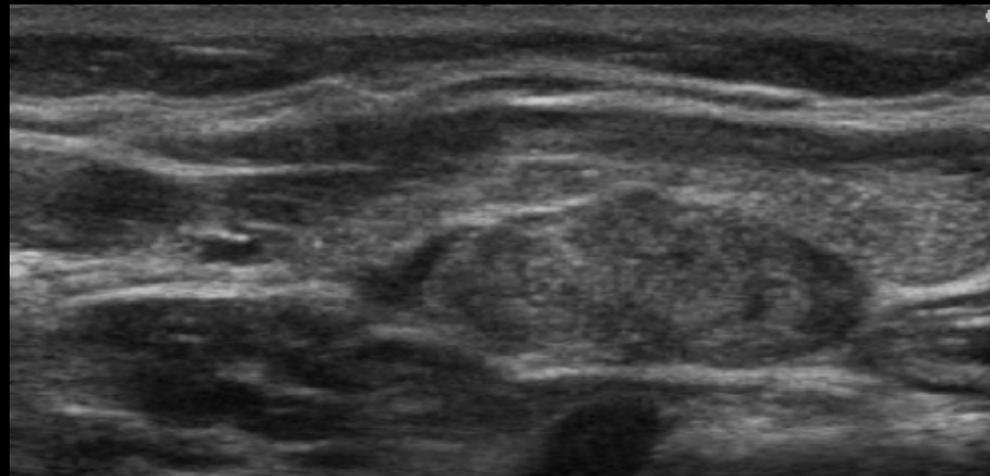
上皮小体(副甲状腺)腫瘍



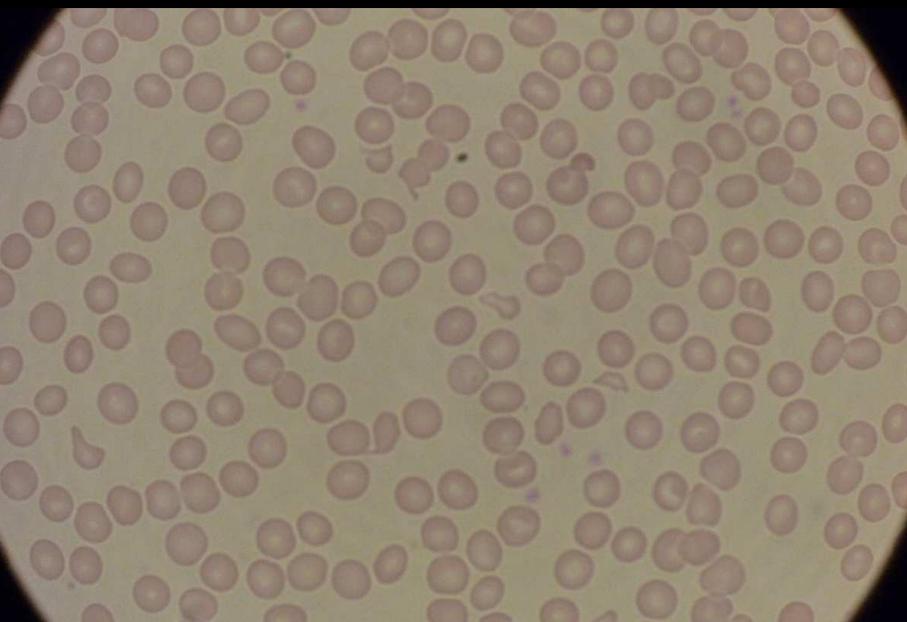
甲状腺



上皮小体(副甲状腺)腫瘍・腺腫様甲状腺腫







奇形
大小不同
標的target cell
球狀spherocyte
鎌狀sickle cell
橢圓elliptocyte
棒狀rod cell
破碎schistocyte
淚滴tear drop
有口stomatocyte
有棘
菲薄

RBC 629 686

WBC 9200

MCV 68.6

MHC 20.3

MCHC 29.6

CRP 0.9

Fe 30 μ g/dl

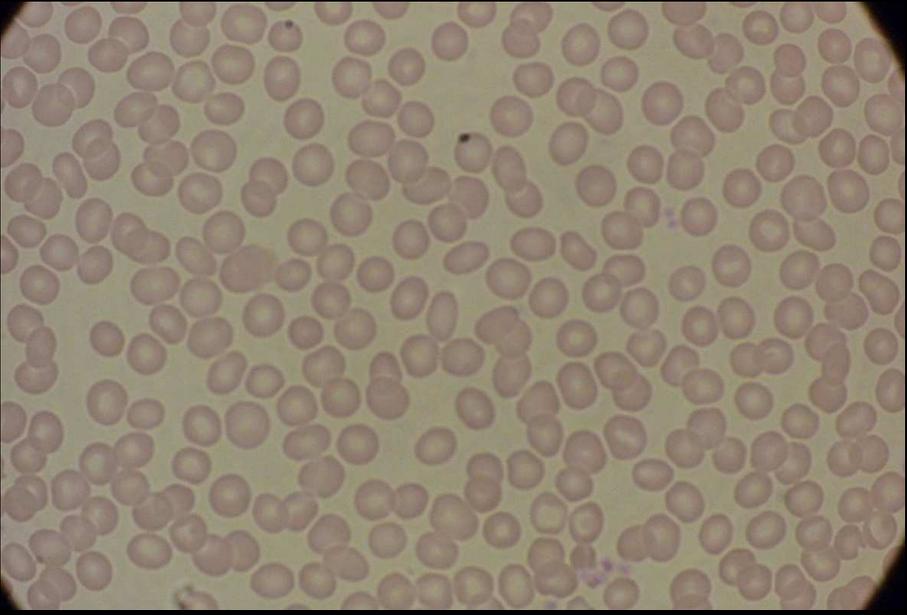
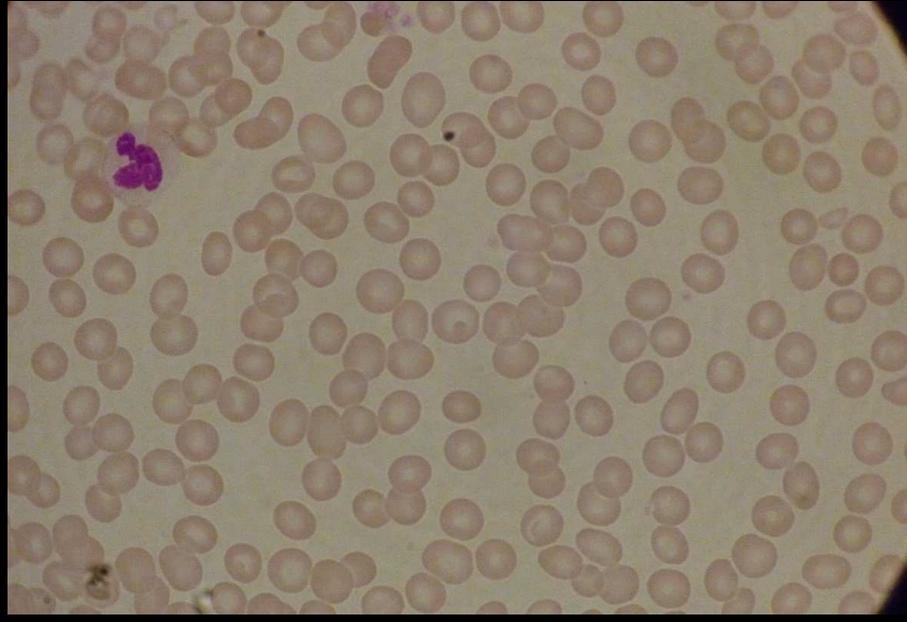
TIBC 345 μ g/dl

UIBC 315 μ g/dl

Ft 9.7ng/ml

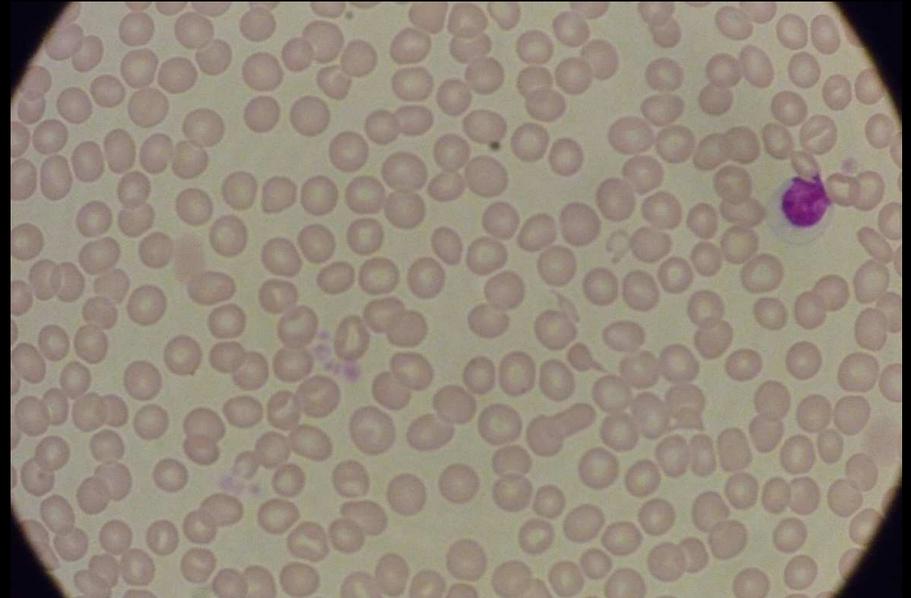
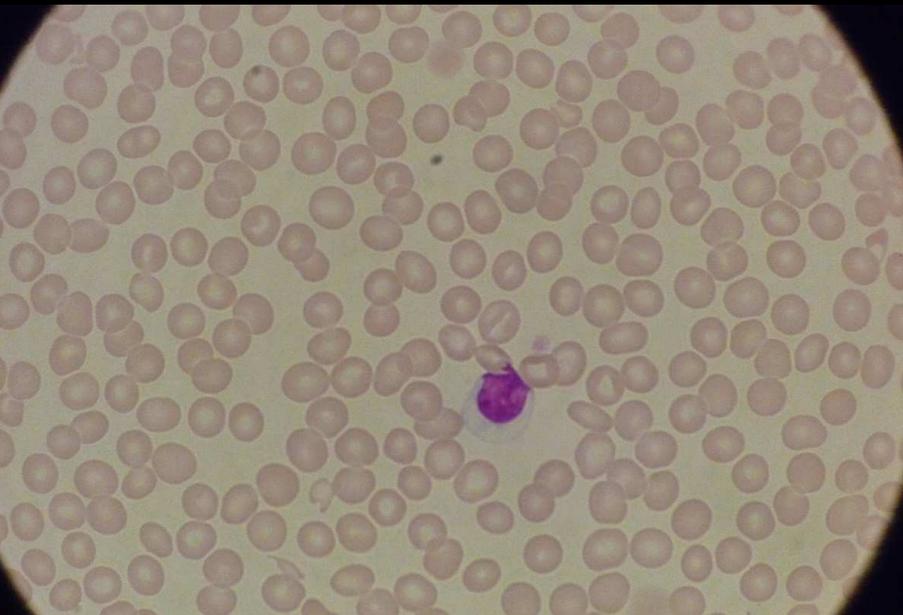
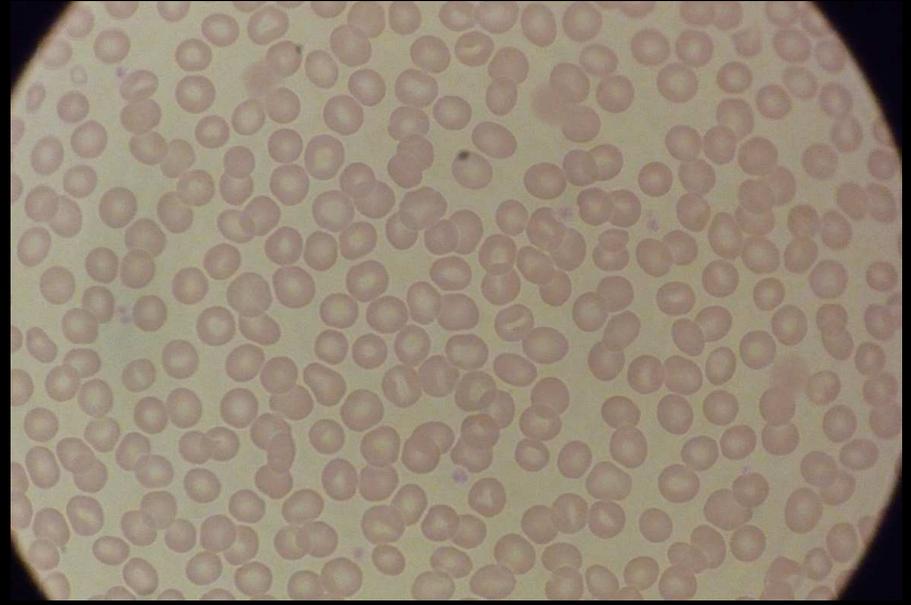
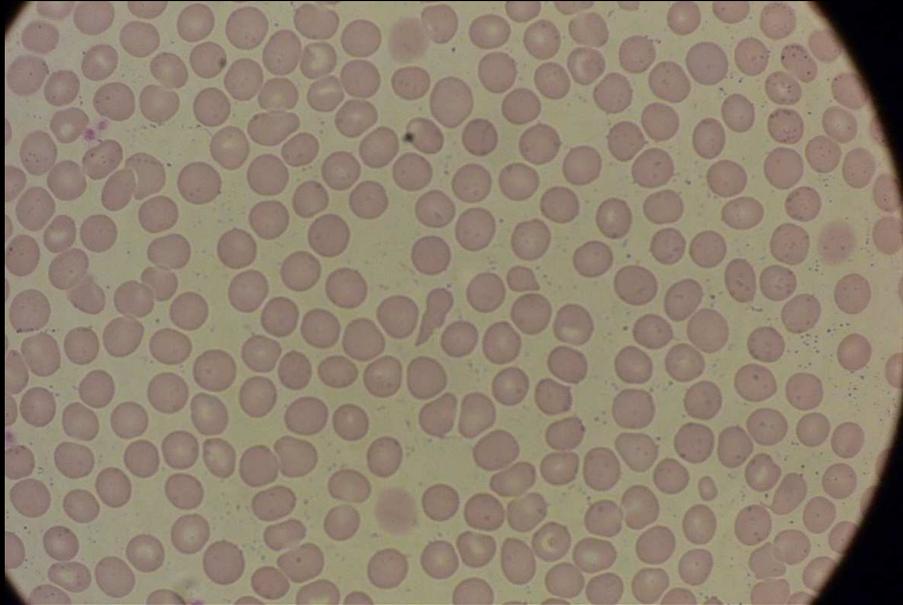
Retic 1.2%

Bil 0.1

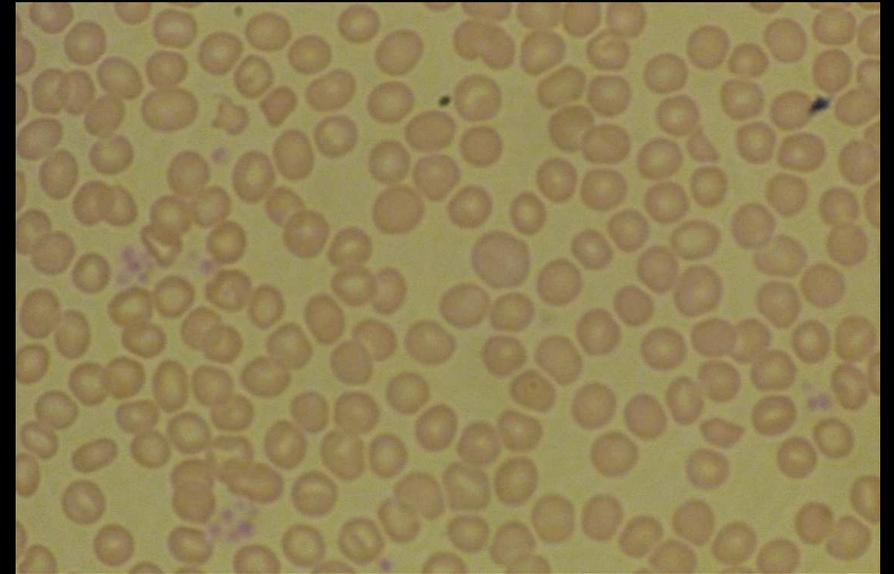
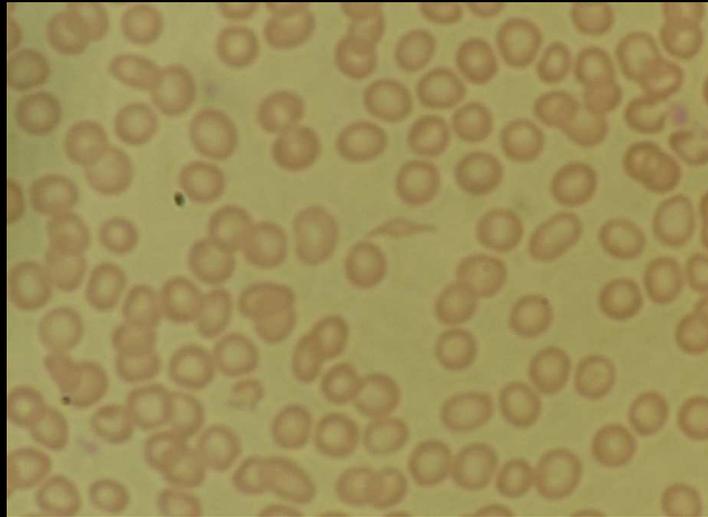


奇形
大小不同
標的
球状
鎌状
菲薄
橢円
棒状
破碎
涙滴
有口
有棘

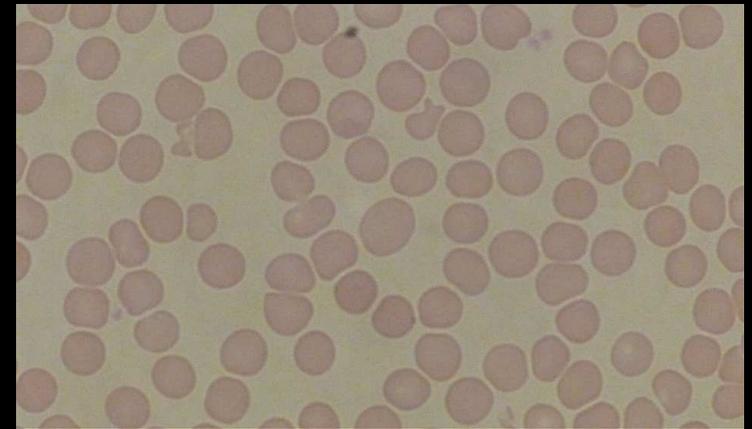
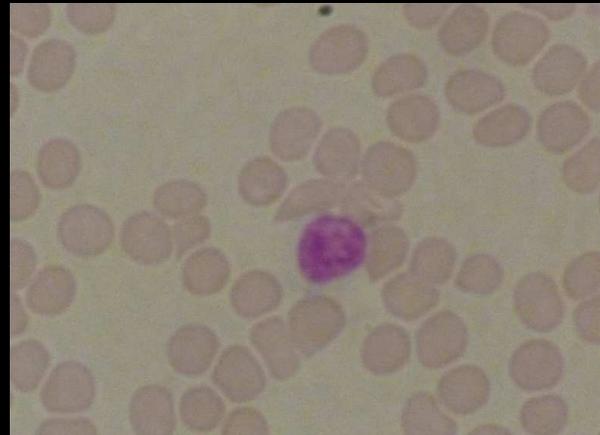
エコー
肝脾腫
なし
チアノーゼ
なし

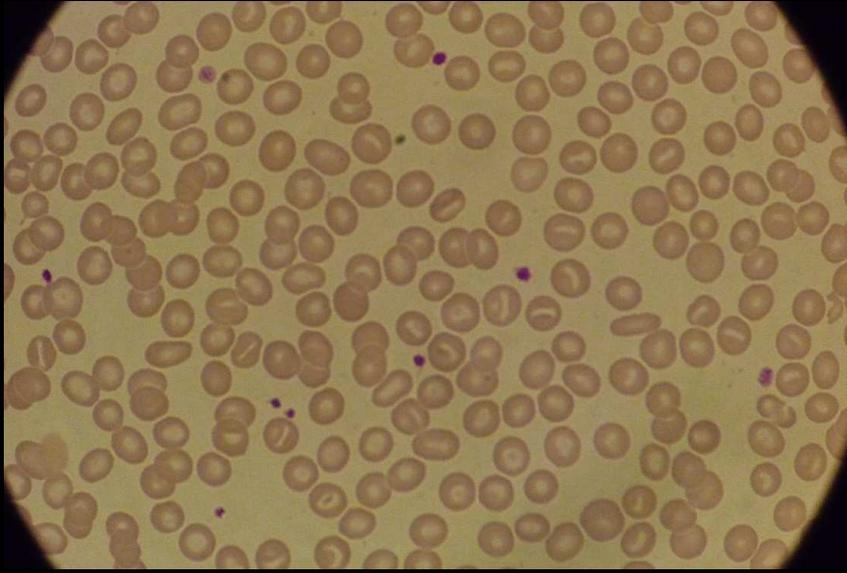


奇形
大小不同
標的target cell
球状spherocyte
鎌状sickle cell
橢円elliptocyte
棒状rod cell
破碎schistocyte
涙滴tear drop
有口stomatocyte
有棘
菲薄

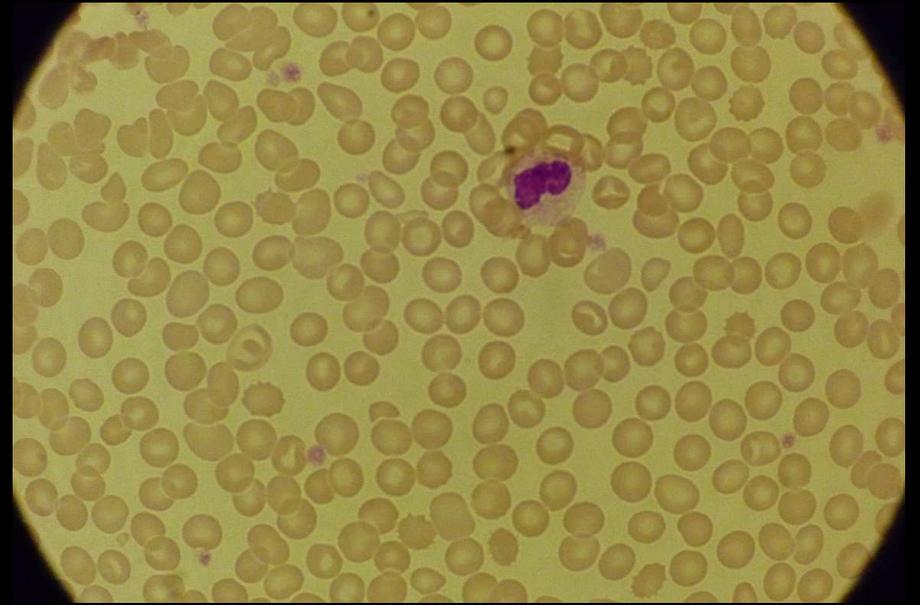
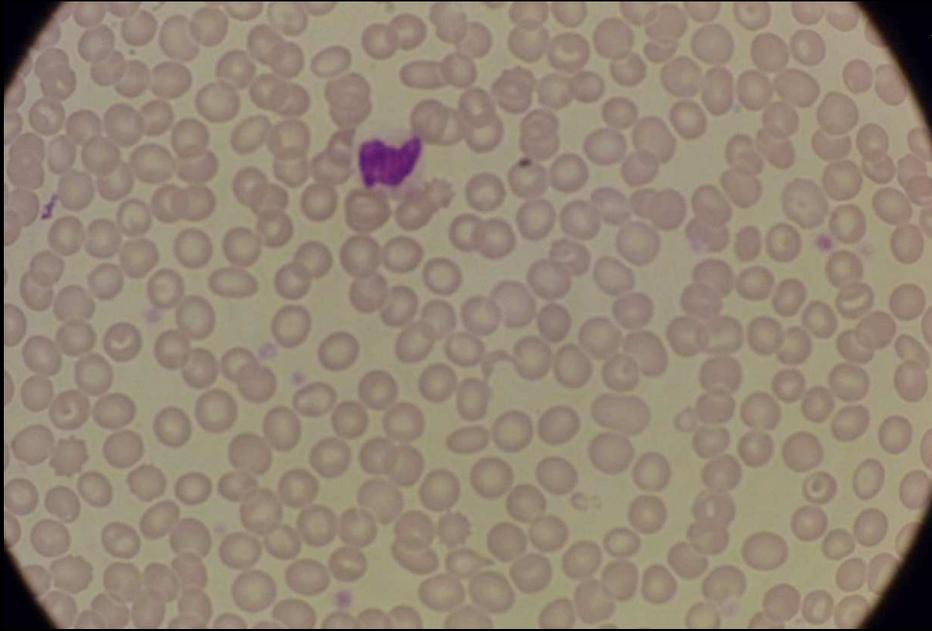
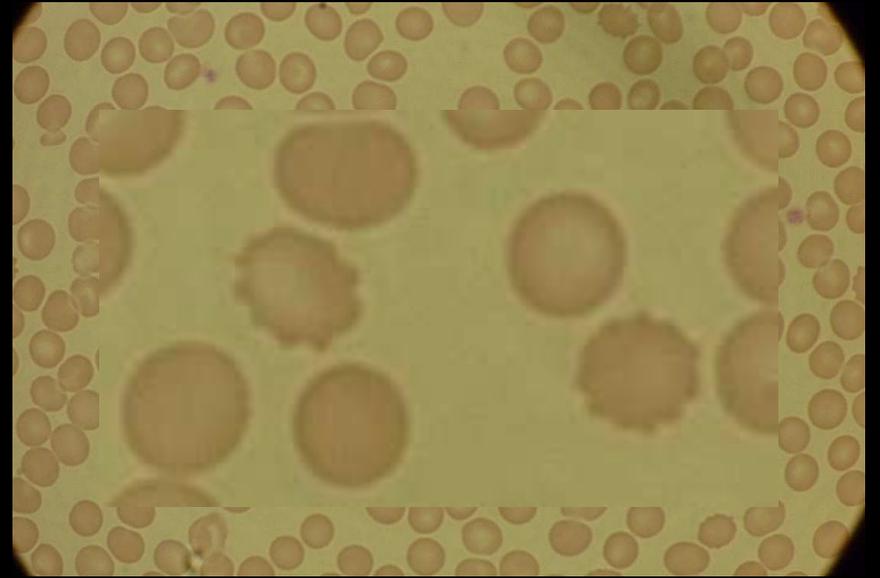


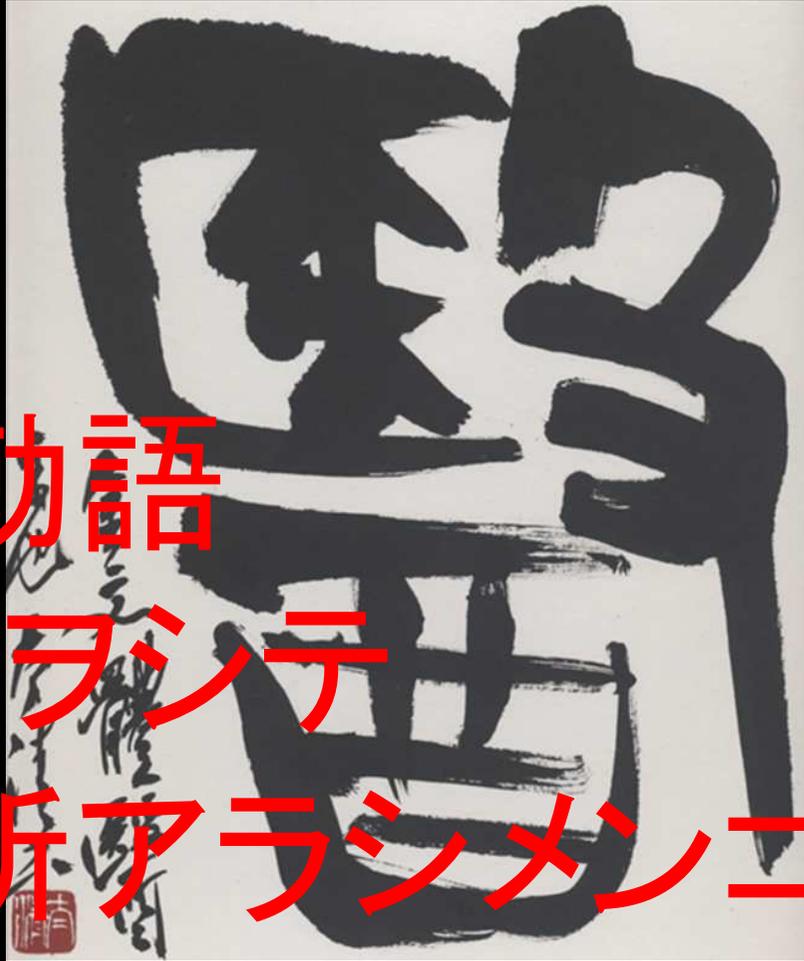
サラセミアマイナー





奇形
大小不同
標的target cell
球狀spherocyte
鎌狀sickle cell
橢圓elliptocyte
棒狀rod cell
破碎schistocyte
淚滴tear drop
有口stomatocyte
有棘
菲薄





天地如虹出
無声喜滿堂
英髦開壽域
茅屋一筵香
壽峰



濟生勅語
「衆生ヲシテ
頼ル所アラシメンコトヲ期セヨ」

私たちはどの様な社会・どの様な医療を目指すのか

医療は本来「時に癒し、しばしば救い、常に慰む」複数人格なのである

経験知識(医師)・呪術祈り(呪術師)・哲学宗教(僧侶)



曾祖父母・祖父母・父母・私



私たちは、一人一人が八世代二百四十年以上を生きているのである

曾孫 玄孫

孫

子

私たちは皆 未来の事に関心がある
なぜならそこは 私たちが残りの人生を
過ごそうとしている場所 (日本国) であり
私たちの見孫が生きて行くところだから

なぜ陸前高田気仙町今泉か」



目面来本



児童書80冊を寄贈

吉田記念今泉財団から
読書ボランティアささ舟に

陸前高田市の読書ボランティア「ささ舟」に8日、一般財団法人・吉田記念今泉財団（伊東カヅ子代表理事）から児童書約80冊が贈られ

で4年目。今月から始まる13カ月タイプのもので、小笠原の美しい自然などが掲載されている。



伊東代表理事は同市気仙町今泉地区の出身。夫・紘一さんは、社会福祉法人恩賜財団済生会が竹駒町内に設けた済生会陸前高田仮

設診療所長などを務めており、今泉地区では本設診療所の整備も進んでいる。カヅ子さんが警井さんに目録を手渡した。竹駒町

地方創生を考える

1月、大船渡でシンポ

大船渡市主催の地方創生シンポジウムは、1月11日（月）午後1時からリアスホールで開かれる。まち・ひと・しごと創生本部が主催するシンポジウムは、

郷土芸能継承へ支援

財団法人 震災で解散の旧仲町に
陸前高田

陸前高田市気仙町の旧仲町地域の住民でつくる「なまぢつくりの会」（村上慶会長）に21日、一般財団法人・吉田記念今泉財団（伊東カヅ子代表理事）から30万円が寄付された。仲町の郷土芸能「仲町虎舞」の継承に支援したもので、住民らが善意に感謝した。

する「現代の名工」にも選ばれている。ランチの集いは同日正午より受付開始、同日30分スタート。片岡シエフの料理講話のあと、前菜、パスタなどのランチを楽しむことができる。参加費は1

ら、同市盛町のカメラアホールで開かれる。フラダンスサークル「フラ・カメラア」やビッグバンド「サウンド・バイパス・オーケストラ」が出演する。入場無料。



村上市長らに目録を手渡す伊東代表理事（左）竹駒町（電子新聞に別写真あり）

細川純二段が優勝飾る

大船渡開基例会
日本棋院大船渡支部の9月第1回例会の結果がまとまった。18人が参加し、熱戦を繰り広げた結果、細川純二段が優勝を飾った。成績次の通り。

- ①細川純二段（4勝1敗）
- ②浦辺賢太郎五段（4勝1敗）
- ③伊藤武征五段（3勝2敗）
- ④千田脩平三段（3勝2敗）
- ⑤細川武人三段（2勝3敗）



















社会福祉法人 恩賜財団 済生会
済生会陸前高田診療所



岩手最大の被災地に、復興診療所を
（若手）陸前高田診療所所長

伊東 紘一 さん

陸前高田で生きる人の支えに…… 地域医療を説いたその身を捧ぐことを決断



診療初日に来院した白血病の患者
この人を見つけただけでも
診療所を開設した価値があった



診療開始の10月1日に行われた初スタッフミーティング

「それで診察すると、貧血で、脾臓がありました。熱はないため血液疾患を疑い、採血し、所内でたまたま検査したところ、白血病であることは確定的でした。しかし、骨髄穿刺がないため正確な診断をできず、今後の治療もあるので、患者さんに告知して近くにある県立大船渡病院の血液内科に

紹介しました。その後すぐに、診療所でも骨髄穿刺ができるよう、染色液や骨髄穿刺針をそろえ

ました。患者さんは告知されてショックを受けたのでは。

伊東 私が告げた時は冷静でしたが、診療室の外では看護師さんに「白血病だっ」と言っていていたようです。しかし私は最初に告知して、患者さんがしっかりと治療に取り組むことが大切だと考えています。

「他の医療機関にはかかっていなかったのではありませんか。」

伊東 「病院は嫌いだ」と行く気はなかったそうです。そうした折、診療所が出来たからということであつたかもしれません。もし開院していなかったら、受診せずに、どこかで倒れていたかもしれない。この人が受診しただけでも、10月1日に開院した意義があつたと思います。

「その人にとっても大きな一日でしたね。その後はいかがですか。」

伊東 大船渡病院には無菌室がありますので、そちらで治療を続けています。

この患者さんは一つの象徴です。陸前高田に済生会が来た価値があつたのだと強く

NEWSな済生人 Interview

死者・行方不明者1808人。岩手県陸前高田市は、東日本大震災で同県内の自治体で最大の被害を受けた。復興を医療から支えようという立ちあがったのは元（次）地域常陸大宮済生会病院・伊東を院長。地元の要望に応え、計画を前倒しし、平成27年10月に仮設診療所を開設した。陸前高田にかけるとは、

（埼玉・川口総合病院
済生記者 小川由美）

「仮設診療所が開設して1カ月。いかがですか。」

伊東 10月1〜31日で237人が受診しました。毎週全曜日の整形外科の診療日は、受診者が多く、待合室の椅子が足りなくなることもあります。

開院2日目の金曜日には、山形済生病院・濱崎が院長に同院のスタッフを引き連れて支援に来ていただき、診療のみならず、放射線検査等についても指導していただきました。

「東日本の済生会病院からも。伊東 毎週交代で8病院（山形・宇都宮、前橋、川口、習志野、中央、横浜市東部、横浜市南部）の先生方に来ていただきます。さらに、私の学生時代からの友人である古矢整形外科医院（神奈川県川崎市）・古矢仁院長も診療支援に来てくれました。」

印象的なことはありましたか。

伊東 初日、5人の受診者の中に白血病の人がいました。「最近疲れる」と言っていた

思いました。ほかにはどのようなことが。伊東 整形外科医が帰った土曜日の午前中、肘関節の疼痛腫脹がある人が受診しました。「昨日なら整形外科医がいたのに」と思いつつも、検査すると痛風。薬と痛み止めを関節内投与したところ、午後には楽になったそうです。そんな、「内科担当の私でも役に立つことがあるかな」と思った症例もありました（笑）。

今後の問題は、被災者の精神的なケアです。心療内科の必要性和高まると考えられますので、今後の診療体制について手探りが必要であると考えているところです。

世の中の「武器」を使えば
正確な診断に早く到達できる

「すぐに検査したり機器をそろえたりと、自治医科大学で臨床検査医学教授を務めた伊東先生らしさがでている診療所ですね。」

伊東 正確な診断に早く到達することが重要だと考えているからです。

昔は「名医」は長い年月の経験が豊富な医師であるとされました。積み重ねがあるから、昔の研修医はベテランの医師にならなれないとされました。しかし、今は変わりました。世の中にある「武器」を使って正確な診断に早く到達すれば、今の研修医は昔の「名医」に対抗できるのです。

若い人に期待しているのですか。

「棺桶に入る前日まで医者として働く」
20年間は続け、この先を見届けたい



診療所本館地では約4メートルのかき上げが終わった。山を削り出して盛り土用の土を運んだベルトコンベアは、9月に役目を終え、解体作業が進んでいる。

と決めました。

—— 奥様のご家族は……。

伊東 4カ月後に義母の遺体見つかりましたが、義弟や親戚の多くは今も行方不明です。

—— 奥様も診療所にいらつしゃいますか、気丈な方ですね。日頃から診療所に？

伊東 ほとんど毎日顔を出して、患者さんの話し相手になっています。患者さんは「この待合室は楽しいサロンだ」と言っていて、診療までの待ち時間を感じないでいてくれてありがたいですね(笑)。

いわゆるボランティアと言ったのでしょうか、私は「コンシェルジュ(相談役)」だ

と決まっています。

—— 本設の診療所は平成28年12月に開所予定です。どのような方針を考えていますか。

伊東 診療所を中心に町が出来ようようになります。「診療所が出来たら戻ってくる」と言っている被災者はいます。

敷地内には、例えば畑を作ればと考えています。利用者がそれで稼げたから自分の小遣いにできる、そんな仕組みを作りたいです。

—— この間、地域包括ケアを目指しているからです。医療や介護が中心ですが、それだけでは不十分で、「生活」をケアしてこそものです。「生活」というのは、住む家があり、生きがいがあり、コミュニケーションができて笑いがあがり、そして、仕事があることです。この地域包括ケアシステムの仕組みを成功させて、日本中に広めたいです。

—— ありがとうございます。陸前高田の復興に向けて私もお手伝いできればと思います。

【取材を終えて】

以前、伊東先生が作成した、被災後間もなくの陸前高田を説明した資料を拝見しました。写真には、水が引いた家屋に横たわる遺体、多くの遺体の中から知人を捜す人。報道はされなかった生々しい



伊東夫妻と小川記者(左)

現実が写されていました。

医療・介護の提供だけでなく、敷地内に畑を作り、病氣でも元気な高齢者が少しでもお小遣いを稼げる診療所を目指すという熱い思いを伺い、患者さんの生きがい、そして幸せにつながる診療所の未来が見えました。

復興診療所には高松宮記念基金が使われています。済生会の一員として、わずかでも役に立てていることをうれしく思うとともに「一人のために20年は働く」と笑顔でおっしゃった先生に、私まで元気をいただきました。

(小川真由美)

「棺桶に入る前日まで医者として働く」
20年間は続け、この先を見届けたい

—— 日本では高齢化が進んでいますが、それに伴った意識の変化も必要でしょうか。

伊東 日本の医療は今後、在宅診療をやらなければなりません。診療所や病院で座っていて「来たらずでやるぞ」と言うのでは世の中の先が見えていないと言わざるを得ないです。

—— 被災地であるこの診療所にも3カ月でも半年交代でも、手伝ってくれる人が出てくるというですね。

伊東 今は診断機器も進歩しています。車でも、靴でも持っていくことができます。在宅の場で結論を出し、「こんな状態だから、こんな治療をしようね」と話すことができる。そういったことができる診療所として全国のモデルにしたいです。

診療所の計画にも在宅診療が入っていますね。

伊東 今は診断機器も進歩しています。車でも、靴でも持っていくことができます。在宅の場で結論を出し、「こんな状態だから、こんな治療をしようね」と話すことができる。そういったことができる診療所として全国のモデルにしたいです。



—— 力強いお言葉です。

伊東 今74ですが、まだ20年間は働くつもりですからね(笑)。この先を見届けたいと思います。

「棺桶に入る前日まで医者として働く」のが私の理想です。だから、世の中ですべての人達にも死ぬ前日まで働けと言いたい。特に、この地域の人達には「病気があっても、診療所で面倒を見て、相談に乗って、最期は看取るから、安心して働きなさい」と言いたい。

震災後、800人の遺体を見た「避難所の人達の今後は？」

—— 陸前高田に来た経緯を聞かせてください。

伊東 妻の出身地であるため、震災では妻の母や弟、親戚が大勢犠牲になり、一掃に捜索に来ました。捜索に当たったなら遺体安置所で身元確認に当たりましたが、無残な約800人の遺体を見ましたが、その間避難所の人達の診察にも当たりました。

伊東 医師である私でも、あまりにも無残な遺体には暗澹たる思いでした。身内を捜す住民を見ていて、「死んだ人達もつらい」と思ったが、生き残った人達も「つらい」、そう思いました。避難所にいるのも老人ばかりで、この人達のその後はどうなるのだろうか、と本当に心配でした。

自衛隊で教授を務めた頃、教え子に地域医療に当たる大切さを説いてきました。だからこそ、私も余生をこの地に捧げよう